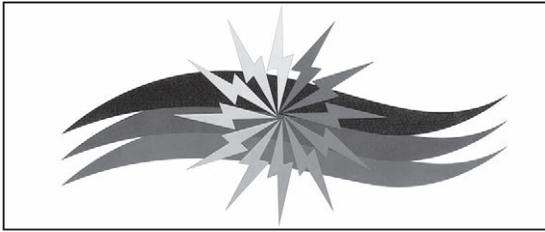


協会章



DENKAN

電気と水・空気の流れをイメージの中に採り入れ、自然との調和が図形の基本をなしている。電気・管工事の相互関係の緊密性を流線的に表現することにより、相互の独自性と発展性につなげるモチーフが協会章の意図になっている。

平成30年度実践スローガン

1. 県内業者への優先発注拡大強化と設備工事の分離発注をより一層推進しよう
2. 働き方改革を推進し将来を担う人材確保・育成に努めよう
3. 低炭素社会づくりを通じて地球環境保全を推進しよう
4. 適正価格での受注を推進し品質の確保と安全施工に努めよう

電管協会の案内

一般社団法人
沖縄県電気管工事業協会
(略称) 電管協

公共工事に入札参加資格を有する
電気及び管工事業の団体

- 創 立：昭和 30 年 4 月
- 会 員 数：135 社 (H30 年 7 月末現在)
 - (電気) 42 社
 - (管) 33 社
 - (電気・管) 41 社
 - (賛助会員) 19 社
- 従 業 員 数：3,976 名 (H30 年 7 月調査)
- 正会員年商：約 800 億円 (H30 年 7 月調査)

《主な加入団体》(H30 年 7 月現在)

- (一社) 日本空調衛生工事業協会 (正会員)
- (一社) 日本電設工業協会 (正会員)
- (一社) 日本空調衛生工事業協会九州沖縄支部 (正会員)
- (一社) 沖縄県建設産業団体連合会 (正会員)
- (一社) 沖縄県建設業協会 (賛助会員)
- (一社) 建築設備技術者協会 (賛助会員)
- (一社) 公共建築協会 (賛助法人会員)
- 沖縄県職業能力開発協会 (正会員)
- 沖縄受信環境クリーン協議会 (準会員)
- (一社) 沖縄県労働基準協会 (正会員)
- (社福) 沖縄県社会福祉協議会 (第 2 種会員)
- (一財) 沖縄県社会保険協会 (正会員)
- (一財) 労災サポートセンター (賛助会員)
- 沖縄県警察官友の会 (維持会員)
- (公社) 那覇法人会 (正会員)
- (一社) 日本電気協会沖縄支部 (正会員)
- (公財) 暴力団追放沖縄県民会議 (賛助会員)

※ (一社)：一般社団法人、(社福)：社会福祉法人、(一財)：一般財団法人、
(公社)：公益社団法人、(公財)：公益財団法人



沖縄県経済の現状と今後の課題

日本銀行 那覇支店

支店長 桑原 康二

沖縄県の経済は全体として拡大しています。主力の観光業は、海外（主としてアジア）や本土からの観光客増加で、活況を呈しています。観光客に加え、県民の人口や企業数も増加しているため、個人消費も伸びています。こうした動きに伴い、ホテル、商業施設やマンション等の建設も続いており、7月に発表された当県の路線価は、前年比+5%と、47都道府県で最高の伸びを記録しています。また、日銀那覇支店が公表している短観をみても、業況判断D Iは、25調査回連続で「良い」超の状態となり、バブル期の最長記録に並んでいます。

先行きも、アジア等の海外景気や本土景気の好調さを前提とすれば、当県経済の拡大が続くと見込まれます。こうした中、最近は、気になる点も出てきています。

例えば、主力の観光業をみると、供給力の制約(具体的には、人手不足、宿泊施設の不足、陸・海・空の交通インフラの混雑など)が顕



現化しているケースが見受けられます。せっかくの需要増加に対応できず、ビジネスチャンスの逸失につながるおそれがあります。

また、供給制約に伴って発生する諸問題(例えば、宿泊施設でのサービス、航空便の遅延、道路渋滞など)が、当県観光の評判に影響を与えかねないとも限りません。

したがって、当県経済が好調な今のうちにこそ、将来を見据えて、供給力を増強することが必要です。

この点については、現在までに、官と民が

ISO
9001:2015
14001:2015
認証登録

三菱重工冷熱(株)
沖縄県総代理店

株式会社 東洋設備

代表取締役 長 玉城 信 六

沖縄県那覇市字天久二二番地
FAX 電話 〇〇九八八六八三
A 話 〇九八八六八一五
X 〇九八八六一四六四

※※ でんき・元気で 明るい未来を創造 ※※

YAMADEN

代表取締役社長 山川 光 雄

株式会社 山川電気

《本社》〒902-0078
沖縄県那覇市識名2-15-15 (101号)
TEL: 098-987-1420
FAX: 098-987-1418

《支店》〒901-0203
沖縄県豊見城市字長堂350-1
TEL: 098-856-1278
FAX: 098-856-1200

E-mail: y_mitsuo@yamadenki.co.jp

●電気工事 ●電気通信工事 ●消防施設工事
●太陽光発電設備 ●空調工事

比嘉工業株式会社

代表取締役 比嘉 広 明

事業本部 沖縄県西原町字小那覇九〇三番地
〒903-0003 電話(〇九八)九四五一四六二〇(代)
FAX(〇九八)九四六一二八三五
URL <http://www.higae-kogyo.jp>



モノレール延伸で終点となるてだこ浦西駅の完成も近い

連携して、様々な施策が実施ないし検討されています。例えば、「人手不足に対応するための合理化・省人化投資」「宿泊施設の新設・拡充」「モノレールの延伸(2019年開通予定)」「新たな鉄軌道の検討」「クルーズターミナルの整備」「那覇空港の第2滑走路増設(2020年供用開始予定)」などです。こうした取り組みを、着実に、できるだけ早期に実行に移していくことが望まれます。

将来を見据えると、課題はほかにもあります。景気というものは必ず循環します。現在のような世界経済の同時成長は永久には続きません。先行き、アジア等の海外景気や本土景気の好調な状態に変化が生じた場合には、程度の差はあれ、それらの地域からの観光客は減少に転じると思われます。

そのため、当県観光に追い風が吹いている今のうちにこそ、「量から質への転換」、言い換えれば、「景気循環に左右されにくい、持続可能な構造への転換」に向けて、官と民が連携して取り組むことが重要です。

よく指摘される課題として、(ハワイ等と比較したときの)滞在日数や消費額の増加が挙げられます。これを解決するためには、これまでの観光客層に加え、ブランド化等を通じて、滞在日数や消費額が多いアジア・欧米の富裕層を取り込むこと等が効果的です。

この点についても、現在までに、様々な施策が検討されています。例えば、「滞在日数を増やしてもらうための回遊ルートの検討」「回遊を可能にする交通インフラの整備」「富裕層を呼び込む契機とするための国際ブランドホテルの誘致」「欧米国際線(直行便)の拡充」「大学等における質の高い観光人材の育成」といった取り組みです。こうした取り組みはどれも一朝一夕には実現できません。官と民が当県の将来像を共有し、連携しながらこれらの取り組みを進めていくことが重要です。

私ども日本銀行那覇支店も、中央銀行の立場から、沖縄県経済の発展に貢献していきたいと考えています。



那覇クルーズターミナルに寄港する大型クルーズ船

沖縄のサビと闘い、環境を守る企業



株式会社

ゆにてっくす

Rust Prevention

代表取締役社長 宮城 哲博

おかげ様で
36周年

本社防錆センター 〒903-0116 沖縄県西原町字幸地1081番地 TEL:098-944-6608 FAX:098-944-6609
車輻防錆センター 〒901-0225 沖縄県豊見城市豊崎3-36 携帯:080-2721-0201 FAX:098-851-8290

担い手確保・育成を大きな柱に

第63回通常総会開催



挨拶する中村会長

電管協は5月24日、那覇市のダブルツリー by ヒルトン那覇首里城で第63回通常総会を開いた。

総会で中村達会長は「国や県において担い手確保・育成を最重要課題として様々な取り組みがなされており、電管協でも大きな柱の一つとして積極的に取り組みを進めていく」と方針を示した。

議事では、平成29年度の事業や決算報告のほか、30年度事業計画及び収支予算などを審議し、原案通り承認された。

平成30年度事業計画では、県内企業への優先発注並びに設備工事の分離発注の促進を図るほか、人材確保・育成の推進に向け、建設キャリアアップシステムへの対応や、技能五輪沖縄大会への協力・連携などを盛り込んだ。

また、今年度のスローガンには、①県内業者への優先発注拡大強化と設備工事の分離発注をより

一層推進しよう②働き方改革を推進し将来を担う人材確保・育成に努めよう③低炭素社会づくりを通じて地球環境保全を推進しよう④適正価格での受注を推進し品質の確保と安全施工に努めようの4つを掲げた。

総会終了後には講演会が開かれ、沖縄国税事務所の宮本宗周鑑定官が「みんなで使おう泡盛フレバーホイール」を演題に、泡盛の楽しみ方について講演した。

引き続き行われた懇親会では、翁長雄志県知事（代読・永山淳土木企画統括監）、沖縄総合事務局開発建設部中島靖部長（代読・小野寺幸治営繕調査官）、城間幹子那覇市長が祝辞を寄せ、（一社）沖縄県建設産業団体連合会の比嘉森廣副会長が音頭を取って乾杯し、参加者らが懇親を深めた。

また、総会に先立ち、平成30年度県土木建築部優良建設業者表彰知事表彰や同協会の安全功労者会長表彰、優秀従業員会長表彰の表彰式が行われた。



開会の挨拶をする
比嘉広明副会長



開会の挨拶を述べる
中山正巳副会長

技術と信頼でサポートします。

優良認定工場 **JSA** (一社)日本配電盤制御システム工業会



長嶺電機株式会社

代表取締役社長 長嶺 義 貢

〒901-2134 沖縄県浦添市字港川512-28

電 話 (098) 878-2121 FAX (098) 878-7222

<http://www.nagamine.e-arc.jp>



各種議案の審議が行われた

平成 30年度 事業計画

平成 30年度における本協会事業計画は、次の通りとする。

1. 要請活動等

(1) 県内企業への優先発注並びに設備工事の分離発注の促進

当協会の基本命題である「設備工事の分離発注」については、長年にわたる要請活動が奏功し、国や県並びに市町村においては一応の定着化はみているが、引き続き機会あるごとに要請を行う。併せて、国等の発注工事については、沖縄振興計画の主旨に則り、県内企業への優先発注の割合を大きく引き上げてもらうよう要請活動を行う。

(2) その他必要な要請

設備専門工事業者の立場から機会あるごとに意見等を提起して、当協会と係わりのある各種団体との有機的連携の下、適宜必要な要請活動を行う。

2. 諸官庁との意見交換、懇談会の開催

業界が抱える諸課題について、国・県等、

諸官庁との意見交換や情報交換、懇談会を通して提言、要望、情報提供等を積極的に行うとともに、行政との連携や協力に努める。

3. 人材確保・育成の推進

少子化や建設需要増に伴う人手不足、業界の将来を担う若者の入職促進について、行政や教育機関並びに関係団体と連携し、積極的に取り組む。

- (1) 工業高校教諭との意見交換
- (2) 工業高校生徒の現場（施設）見学会
- (3) 若年建設従事者入職促進協議会に係る事業への支援活動
- (4) 建設キャリアアップシステムへの対応
- (5) 各種団体への参加協力、連携、交流の推進（建設フェスタ、合同企業説明会、技能五輪沖縄大会等）

4. 組織の充実強化、活性化

当協会は、社会的にも設備業界の活動母体として認知されているが、さらに組織の充実強化、活性化を図り、発信力を一段と高めるため、以下の事項を実施する。

- (1) 新規会員（正会員・賛助会員）の加入促進



泡盛について講演する宮本宗周鑑定官



泡盛を試飲する会員ら

- (2) 各地区懇談会の実施
- (3) 各委員会等の活動強化
- (4) 宮古・八重山部会の活性化
- (5) 会員相互の親睦、交流の推進
(電管グリーン 600回記念大会開催等)

5. 会員資質向上への取り組み

当協会が、分離発注や県内企業への優先発注を主張し求めるには、責任ある施工体制と高度な技術力によるアフターケアが迅速かつ適切に対応できることが根拠となっている。このような観点から、以下のような研修及び講演会を実施し、会員の技術力の研鑽・向上と人材の育成を図り、高度な技術者集団として基盤強化を図る。

- (1) 気・空調・衛生・通信工事等の技術研修会等の実施
- (2) 電気工事及び管工事施工管理技術検定並びに設備士資格検定への協力
- (3) 基幹技能者制度への協力
- (4) 経営管理者向け研修会等の実施
- (5) 新入社員教育の実施
- (6) 入札契約制度に係る説明会、研修会の実施
- (7) 建設業法、独占禁止法等の関係法令の遵守、企業倫理の徹底

6. 地域社会への貢献

県との防災協定締結を受けて、県の各庁舎の担当者と協会の地区代表を結ぶ緊急連絡網の確立について、連絡網が机上のものに終わらないように、随時、連絡調整会議等を開催し、連絡網の整備や情報伝達訓練の実施方法等に県当局と協議していききたい。

また、各種ボランティア活動の実施並びに国や県及び地方自治体が企画する諸行事へ必要に応じ参画し、地域社会への貢献に努める。

- (1) 災害時における緊急支援のための、防災教育、訓練、連絡網の整備等
- (2) 県政上の重要プロジェクトや福祉団体等への協力
- (3) ボランティア活動の実施(団体献血、清掃ボランティア等)

7. 労働環境の整備、労働安全衛生活動の推進

労働安全衛生活動は、企業にとって永遠の課題であり、経営の根幹をなすものである。当協会としても、会員企業と一体となって継続的に労働災害防止に取り組むこととし、以下の活動を通して趣旨の徹底を図るものとする。

- (1) 国等からの労働安全衛生対策の周知徹底
- (2) 建設現場の安全パトロールの実施
- (3) 労働安全衛生大会の開催(12月)
- (4) 社会保険加入対策の推進

8. 広報・啓発、広聴活動の強化

建設業界や関係官公庁並びに各種団体等の動向をタイムリーに会員に知らしめることは極めて重要である。そのためには、幅広い広報・啓発活動を展開することが肝要であり、あらゆる機関や団体等とのコミュニケーションを図るとともに、以下のような事業を実施する。

- (1) 電管協会報の発行(夏冬、年2回)
- (2) 電管協通信(電子メール)並びに情報・資料の配布
- (3) 官公庁からの各種通達等にかかる指導連絡業務の徹底
- (4) 上部団体や建産連等関係団体との密接な連携及び情報交換
- (5) 各種証明書等(防災・ボランティア・協会加入)の発行
- (6) 電管協ホームページの充実、積極的活用

9. 功労者表彰等の候補者の推薦

叙勲、褒章及び大臣表彰等について、関係官庁等を通じ候補者を推薦する。

10. 受託業務等の実施

- (1) 建築設備定期検査報告書受付業務
- (2) 昇降機定期検査報告書受付業務
- (3) 防火設備定期検査報告書受付業務

11. 青年部会活動の推進

12. 会議の開催

- (1) 総会、理事会、執行部会、委員会の開催

13. その他、本協会の目的を達成するための必要事項の計画及び実施



執行部

表彰受賞者（敬称略）

平成30年度沖縄県土木建築部優良建設業者表彰

■沖縄県土木建築部長表彰

[電気工事部門]

「県営神森団地建替工事（第2期・電気）」

事業所：(株)日本電設

（代表取締役 志喜屋孝博）

(有)大謝名電工

（代表取締役 山城克己）

監理技術者：入仲宏作（(株)日本電設）

主任技術者：山城清治（(有)大謝名電工）

[管工事部門]

「県営神森団地建替工事（第2期・機械）」

事業所：(株)丸石設備

（代表取締役 石原清正）

現場代理人：喜友名朝盛

(一社) 沖縄県電気管工事業協会会長表彰

■安全功労者会長表彰（代理人）

宮里武光（不二宮工業(株)）、名嘉斉（(株)沖設備）

、嘉手苺孝信（金城電気工事(株)）、呉屋正芳（(有)津城電気工事）

、長嶺道和（(株)新生）

■平成30年度優秀従業員会長表彰（永年勤続）

中田昭（沖繩水質改良(株)）、横川誠（沖繩水質改良(株)）

、大西毅（金城電気工事(株)）、比嘉智輝（比嘉工業(株)）

、知花真育（比嘉工業(株)）、牧ノ瀬康（(株)沖繩特電）

、宮城満（(株)沖繩特電）、吉田圭吾（(株)和高建設工業）

、城間盛将（三協電気工事(株)）、金城清秀（(株)アサヒプラント）

、川満龍太郎（(株)アサヒプラント）、比嘉卓（(株)沖創工）

、宮良拓志（(株)沖創工）、松原匡史（大和電工(株)）

、久貝茂（重信電気工事(株)）、上地政幸（重信電気工事(株)）

、仲栄真勝（ヤシマ工業(株)）、島袋正幸（ヤシマ工業(株)）

、岸本芳和（(株)安謝橋電機）、神谷正雄（(株)安謝橋電機）

、仲眞恵（光電気工事(株)）、樋口都臣（光電気工事(株)）

、仲原英之（沖繩ガス(株)）、赤嶺義朝（沖繩ガス(株)）

、宇良宗人（沖繩東芝(株)）、上原竜一郎（國和設備工業(株)）

、高梨貴次（國和設備工業(株)）、玉城学（桐和空調設備(株)）

、仲原康則（沖繩パナソニック特機(株)）、仲村渠淳（沖繩パナソニック特機(株)）

、石新博行（(株)山川電気）、金城毅信（(有)クラウン工業）

、高安健次（(株)テクノ工業）、奥村瑞人（(株)テクノ工業）

、上原宏司（(株)沖電工）、照喜名茂（(株)沖電工）

、上原忠（(有)田端設備工業）、根間政昭（琉球通信工事(株)）

、大城幸司（琉球通信工事(株)）、金城健一（日進電気土木(株)）

、多和田真弥（日進電気土木(株)）



嘉川陽一建築都市統括監（中央）と受賞者の皆さん



安全功労者表彰を受賞した皆さん



優秀従業員表彰では41人が表彰された



懇親会ご挨拶

一般社団法人 沖縄県電気管工事業協会
会長 中村 達



平成30年度設備懇親会を開催するにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

本日は、ご来賓の皆様並びに関係団体の皆様には時節柄、大変お忙しい中をご臨席賜り、衷心より厚くお礼申し上げます。

懇親会に先立ち、私どもは先程の総会ですべての議案を全会一致で可決し、滞りなく終了したことを、まずもって皆様方にご報告申し上げます。

また、国・県をはじめとする各発注機関におかれましては、県内企業への優先発注、設備工事の分離発注にご尽力を賜り、高いところから恐縮ですが、厚くお礼申し上げます。

さて、本県経済は観光需要が好調に推移し、公共・民間の建設投資も堅調であることから、ここしばらくは高水準を維持するとみられています。

しかしながら、急激な建設需要の増大に伴い、技術者、技能労働者の不足が大きな問題となっており、工事の遅れや不調・不落が数多く見られました。

現在、国や県において「担い手確保・育成」を最重要課題として様々な取り組みがなされており、私ども電管協におきましても、新年度の事業計画において、大きな柱の一つとして取り組みを進めていくこととしております。

また、平成29年は、28年に比べ死亡者数が2人から7人、休業4日以上死傷者数が約40%も増えています。その対策として新たに始まった建設業Safe-Work運動に積極的に取り組んで参ります。その外ここに掲げました四つのスローガンの推進についても、会員一同、努力してまいります。

どうぞ、本日ご臨席の皆様のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

それから、本日の総会の席上、沖縄県土木建築部長表彰をはじめ各表彰を受賞されました皆様にお祝いを申し上げますとともに、今後ともご精進いただきまして、後進の指導にもご尽力賜りますようお願い申し上げます。

どうぞ本日は、ご来賓皆様ともども、ごゆっくりとご歓談賜りますようお願い申し上げます。併せてここにご参会の皆様方の益々のご健勝と、ご多幸を祈念いたしまして挨拶とさせていただきます。

祝 辞

沖縄県知事 翁長 雄志



代読・永山淳
県土木建築部土木企画統括監

はいさい ぐすーよー ちゅーうがなびら
一般社団法人沖縄県電気管工事業協会の懇親会の開催にあたり、ご挨拶を申し上げます。

本日は、第63回通常総会を滞りなく終了されましたことを、心からお喜び申し上げます。さて、昨今の建設業界は、好調な経済状況等を背景に県内の民間と公共をあわせた建設投資額が増加傾向にありますが、技術者・技能労働者の高齢化や若年入職者の減少などの様々な問題が顕在化しております。

そのような中、貴協会においては、設備工事業界のイメージアップを図るために、継続して工業高校の生徒向けの建設施設見学会や、若年者の離職を防止する研修会を開催するなど、将来の担い手の確保・育成とともに、若年者の職場定着等の支援などに、積極的に取り組んでいただいていることに対し、心から感謝申し上げます。

沖縄県においては、沖縄21世紀ビジョン基本計画の改定や沖縄県建設産業ビジョン2018を策定したことにより、今後とも、ICT技術を活用する取り組みでもある「i-Construction」の推進、社会保険や休日の確保などの労働環境の改善、建設産業の魅力発信等に、さらに取り組んでいきたいと考えておりますので、皆様のご協力をお願いいたします。

また、今年は、本県において、「おきなわ技能五輪・アビリンピック2018」が開催されます。同大会には、配管や冷凍空調などの競技もありますので、貴協会からも是非出場いただき、日頃から研鑽されている技術を競っていただきたいと思います。

結びに、沖縄県電気管工事業協会の益々の御発展と、役員をはじめ、会員の皆様の御健勝、御活躍を祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。



開会の挨拶を行う
松島寛行副会長



乾杯の音頭をとった
建産連の比嘉森廣副会長



閉会の挨拶をする
仲田一郎副会長



電材・照明・空調・設備機材の総合卸商社

株式会社 アサヒ

代表取締役社長 福重 勉

本社/〒900-0012 沖縄県那覇市泊2丁目1番地11 TEL 098-862-8111 FAX 098-863-3044

祝 辞

内閣府沖縄総合事務局
開発建設部長 中島 靖

一般社団法人沖縄県電気管工事業協会の設備懇親会の開催にあたり、内閣府沖縄総合事務局を代表しましてご挨拶を申し上げます。

まずは本日、第63回通常総会が開催され、盛会のうちに滞りなく審議が終了されましたことを、心よりお祝い申し上げます。

また、優良建設業者として沖縄県土木建築部長表彰、安全功労者会長表彰などが行われたとお聞きしております。受賞された皆様に敬意を表すとともに、重ねてお祝い申し上げます。

本日お集まりの関係者の皆様方には、日頃より沖縄総合事務局の建設業行政並びに官庁営繕事業に格別のご理解とご協力を賜っておりますこと、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

さて、県内の入域観光客は、昨年度、5年連続で過去最高を更新し、957万人に達するとともに、はじめてハワイの観光客数を上回りました。皆様のご尽力により整備された空港や観光関連施設などが沖縄の魅力発信に大きく寄与しています。

沖縄総合事務局としましても、所管する社会資本整備を着実に進め、沖縄の優位性を活かした自立型経済の構築を支えてまいりたいと考えております。

また、官庁営繕事業に関しましては、大規模災害の発生に備え、地域と連携した防災拠点として、那覇第2地方合同庁舎3号館の整備を今年度から進めてまいります。

防災官署を那覇新都心地区に集約し、災害に強い地域づくりを支援するとともに、地域の個性を尊重した魅力あるまちづくりを進めてまいります。

さらに官庁営繕では、直轄事業における「働き方改革」の取り組みを進めているところです。週休2日の推進、施工時期の平準化、設備機器の総合試運転調整の期間を確保した適切な工期設定、予定価格の適正な設定や設計意図の的確な反映などに取り組んでいるところです。

これらの取り組みや、建築物の整備にあたっては、皆様方の経験や技術力が不可欠であります。引き続き、ご協力を賜りますよう、よろしく願いいたします。

最後になりますが、一般社団法人沖縄県電気管工事業協会の皆様方が相互の交流や研鑽を通じて、技術力の向上等を図られ、地域の発展に一層寄与されますことを念願しますとともに、会員の皆様の益々のご発展とご健勝を心より祈念いたしまして、私の挨拶に代えさせていただきます。



代読・小野寺幸治
営繕調査官



〒900-0016
F 那覇市前島二丁目一
A 電話 (098) 867-1311
X (098) 867-1311
八六八一三二一
八二

OKIDENSUI

沖電水工事株式会社

代表取締役 小波津 聰

信 頼 で 創 る よ り 良 い 環 境

電 気 設 備 工 事 ・ 電 気 通 信 工 事 ・ 消 防 施 設 工 事 施 工

～情報通信の総合エンジニアリング企業～



琉球通信工事株式会社

代表取締役社長 外間 元三

電気通信工事・電気設備工事・土木工事一式
ドコモ携帯電話の販売・光工事機器レンタル
<http://ryutuko.co.jp/>

〒902-0067 那覇市安里3丁目4番12号
TEL 098-867-4111 FAX 098-867-4113

祝 辞



那覇市 市長 城間 幹子

はいたい ぐすーよー ちゅーうがなびら。

一般社団法人沖縄県電気管工事業協会懇親会の開催にあたり、ご挨拶を申し上げます。

中村達会長をはじめとする一般社団法人沖縄県電気管工事業協会の皆様におかれましては、日頃より本市の建設行政に対するご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

今日の建設業界は、様々な技術の進歩がある中、少子高齢化に伴う労働者不足等の課題もあり、社会の変化に合わせた柔軟な対応が求められていると認識しております。そのような中、貴協会におかれましては、安全パトロール等の活動による安全管理への意識啓発や、技術研修等を通しての技術力向上および人材育成など、電気管工事業の発展に取り組まれていることに、心から敬意を表します。

さて、今年には本土復帰 45周年の節目を迎えます。本市も道路・公園・建築物等のインフラ整備には目を見張るものがありますが、風格ある県都としてのさらなる高みを目指して、今年度も多くの建設事業を予定しております。大名、石嶺、宇栄原市営住宅の建替事業をはじめ、老朽化した学校施設の改築及び耐震化事業を引き続き進めるとともに、沖縄振興特別推進交付金関連でも、多様な事業を計画しております。そして、これまでと同様、分離分割発注にも努めてまいり所存でございます。

また本市では、今後 10年の新たな総合計画である第五次那覇市総合計画の策定を進めております。本計画の期間中には、那覇市制百周年という大きな節目も迎えます。本市といたしましては、百年先の子供たちが誇れる那覇市を作り上げていく礎となる計画に仕上げたいと考えておりますので、皆様方のご理解とご協力を賜りますよう、ゆたさるぐとう うにげーさびら。

結びに、一般社団法人沖縄県電気管工事業協会様のますますの発展と、会員の皆様のご活躍を祈念申し上げます。挨拶いたします。

いっぺー にふえーでーびる

都市ガス（天然ガス）も プロパンガスも！



なのは
菜ノ花

おかげさまで 60 周年！



沖縄ガス

ありがとう

60th

沖縄ガス ショールーム

YOU-KURU

ゆ〜くる

沖縄県那覇市西 3-13-2

沖縄ガス

☎ (098) 863-7730 [代表]

☎ (098) 863-7750 [ショールーム]



第63回通常総会・特集

平成30年度 設備懇親会写真特集



第36回航空自衛隊体験入隊研修

社会人の心構え養う
会員企業から若手35人参加



毎年恒例の若手社員を対象とした「航空自衛隊体験入隊」を6月26日から28日（2泊3日）の日程で実施した。

体験入隊は人材育成事業の一環として開催しているもので、今回で36回目。今年も航空自衛隊那覇基地の稲月秀正司令と同基地渉外室の協力のもと、会員企業から35人の若手社員が参加した。参加者は4班に分かれ、規律ある集団生活を通して団体行動やコミュニケーションの重要性を学んだ。

初日は、入隊申告を行い、飛行隊などを見学。体育館でソフトバレーボールを行い、隊員や仲間とともに交流を深めた。

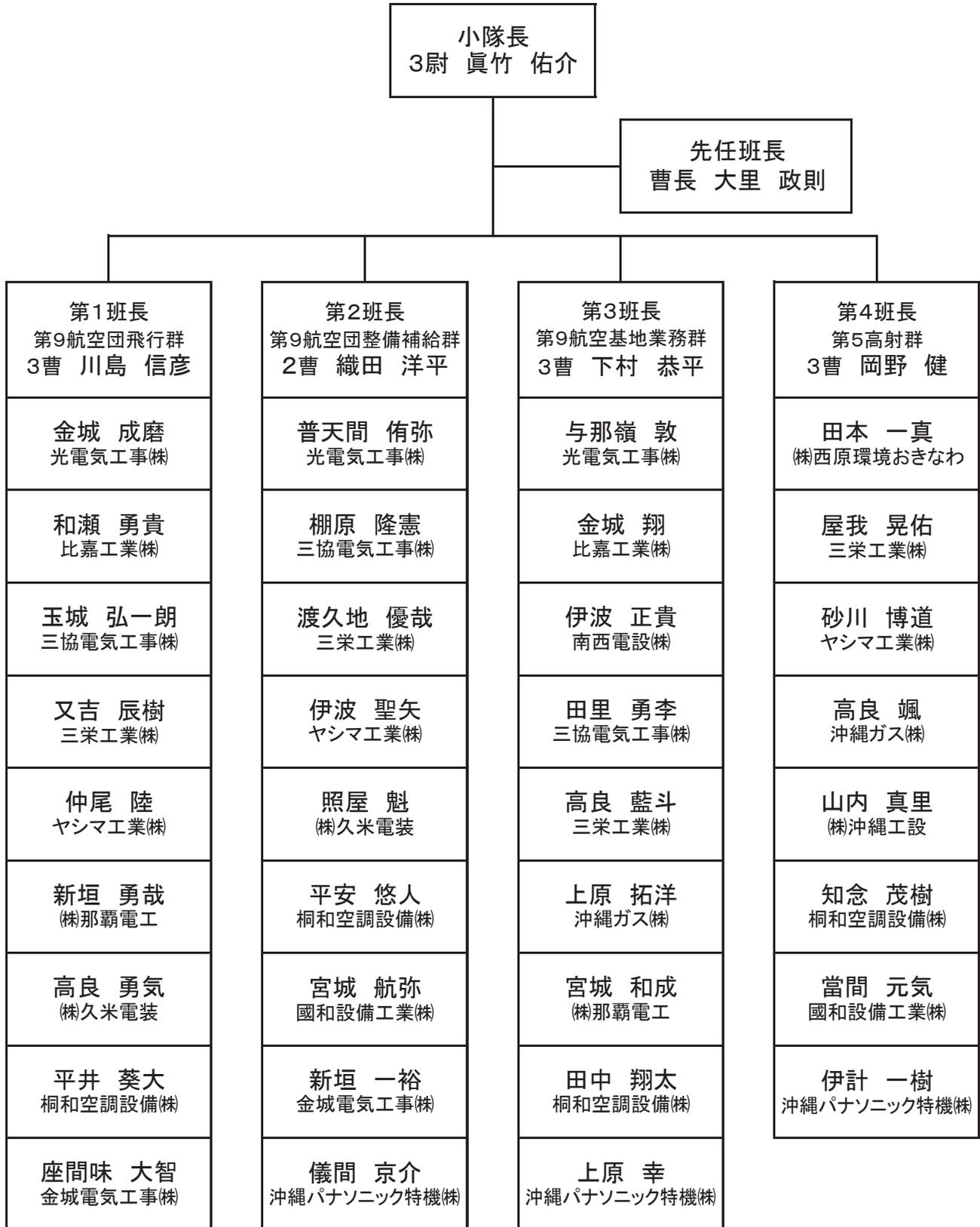
2日目には、基本教練と呼ばれる停止・行進間動作を体験したほか、救難隊や消防小隊を見

学した。午後は、体力測定が行われ、筋力や走力の測定などで汗を流したあと、夕方の野外炊飯体験では緊張も和らぎ、賑やかな雰囲気でもバーベキューを楽しんだ。

3日目は、熱中症対策や救急法の講習を受け、AEDの取り扱い方法などを学んだ。午後には、音楽隊の演奏を楽しんだあと、閉講式が実施され、代表者に修了証が手渡された。

研修終了後、参加者からは「集団行動の大切さを知った」「会社に戻ったら学んだことを役立てたい」などの感想が寄せられた。貴重な経験を通じて、仲間の大切さや団体行動の重要性を学び、社会人としての心構えを養う実りある研修となった。

平成 30 年度 電管協体験入隊班編成



体験入隊感想文紹介



相手の気持ちになって考える

(株)久米電装 高良 勇気 (1班)

自衛隊体験入隊を通して、日常生活などで活かしていきたいことをいくつか学びました。

まず1つ目は、チームワークの大切さです。就寝・起床のときや、教練、バレーボールなどで互いに声をかけ合うことの重要性を学びました。

また、全員で一つのことをやり遂げるためには、自分のことよりも相手のことを思い、相手の立場になって考えるということが大切だと感じました。普段の生活や仕事でも自分のことばかりを考えてしまう時があるかもしれませんが、そういう時こそ冷静になって声をかけ合い、相手の気持ちになって考えるということを意識して行動できる人になりたいと思います。

2つ目は、正しい生活習慣を身に付けることです。体験入隊では、朝6時に起床・朝食、17時に夕食、22時に就寝という生活を送り、初日はきつさもありましたが、この生活習慣を送ることによって、病気やけがといったことを予防することができると知りました。職場に戻った際には、この生活習慣のまま生活していきたいと思います。

3つ目は時間厳守です。当たり前のことですが、ルーズになることがたまにあるので、そこは直していきたいと思います。また、時間厳守と時間をみてプランを立てたり行動することは私生活でも仕事でも一番大切だと思うので時間を意識するよう心掛けたいです。

3日間ありがとうございました。



自ら率先して行動を

三栄工業(株) 渡久地 優哉 (2班)

自衛隊体験入隊に参加する前は、正直何をやるんだろう、分からないけどきついなと思うながら参加しました。しかし、初日からバレーボール大会がありとても楽しくスタートすることができました。

自衛隊が行う「教練」の体験は、自分が思っているよりも難しく、1人なら出来るのに、周りの皆に合わせるとうまくいかず、周囲に合わせて行うことの難しさを痛感しました。一つ一つの動作をしっかりと節度ある動きで行うことが重要で、「休め」という動作も、「休め」という行動として節度をもってやらないといけないことが分かりました。3日間同じ教練を行って、最後に総隊長が「みんなの行動が合っていた」と仰ったときは、とてもうれしかったです。

この体験では、きついことだけではなく、バレーボール大会やBBQなど楽しいこともあり、それらの体験を通して、「みんなが参加してルールを守って全力で行動するからこそ楽しめるんだ」ということがよく分かりました。

この自衛隊体験入隊がどこでどんなふうに役立つかはまだ分かりませんが、今後ダラダラ行動しないこと、しっかりと返事すること、AEDの知識など学んだことを活かせるように自ら率先して行動していきたいと思います。

この3日間は本当に楽しく、つらく、いい体験ができた実感しています。総隊長をはじめ、関係者の方々に感謝いたします。ありがとうございました。



研修で学んだ3つのこと

沖縄ガス株式会社 上原 拓洋（3班）

今回の自衛隊体験研修を経て、私は3つのことを学び、身に付けました。

1つ目は、時間を守り行動することの大変さです。時間を守るというのは、社会人として当たり前
に厳守することです。そのために、集合する前までの行動を自分で計算して動かなければなりません。
しかし、自衛隊内での規律に、どの場所にも移動するのも基本的には団体行動というものがあります。自分1人の行動では
なく、班全体の時間に対する意識を高めなければなりません。そういった面で時間について、更に意識を向けるようになり
ました。

2つ目は、教練を通してメリハリある動きができるようになったことです。一つ一つの動きを素早く、そしてしっかりと止
める教練。これを普段の生活でも活かすことで、周りの人からの評価が変わってくるかと思います。つまり、より仕事を頼
みたい、信用できそうだなと自分の行動一つで、相手の信頼を得ることができます。人生で初めて行った教練ですが、班
の人と息が合ってスピードが上がってくると更に上を目指そうと思える楽しい訓練でした。

3つ目は、チームワークでの大切さです。今回の研修では、暑い中、体を動かす項目も多く、体力的には厳しいものでした。
しかし、班の皆がお互いに声を掛け合ったり、冗談を言い合ったりと、とてもいい雰囲気最後まで乗り切れたと思
います。

仕事も同じで、大変なことや辛いことがたくさんある中でも助けてくれる仲間や同じ目標を持った仲間の存在が心の支
えになるのだと気がきました。

この自衛隊研修を通して得た経験は、今までもそしてこれからも味わうことが無いと思います。この貴重な経験で感じ
たこと、身に付けたことを今後の社会人生活で活かしていけるよう頑張っていきたいと思っています。



この体験を職場や生活で活かすことが大切

國和設備工業株式会社 當間 元気（4班）

今回の体験を通しての感想は、まず最初に厳しいと感じました。筋肉を動かすトレーニングや身
の回りのことなど細かく定義があり、とても厳しい中で生活している隊員の皆さんをととても尊敬す
ることができました。

次に私たちが普段の生活では絶対に体験することができないようなことをさせていただき、とても楽しかったです。
飛行隊の見学、教練、救難隊の見学など、とてもたくさんのお話をさせていただきました。

その中でも、飛行隊を見学したときのことが一番心に残っています。たまに外で見る小さな小さな戦闘機でしたが、
間近で見るととても大きく、体が揺れるほど大きな音で飛び立つ機体は、ジャンボジェット機とは違うかっこよさがあり
ました。

今回の体験を通しての感想は以上になりますが、大切なのは、この体験が私生活や職場でどう役立てるかだと思
います。隊員さんが当たり前のようにテキパキと行動しているところを見習って、私生活では就寝・起床時間を決め、生活
習慣を整えたいです。

職場では、上司に言われた指示をテキパキとこなし、上司にもすごいと思ってもらえるような行動を心掛けたいと思
います。

短い間ではありましたが、3日間本当に貴重な体験をさせていただきありがとうございました。

地域とともに、地域のために



沖縄電力

“法人のお客さま”向けサイト

省エネやエネルギーコストの低減など
会社が抱える問題を解決したい。
→ウェブの「改善事例」を見る

いーわじゃ

“個人のお客さま”向けサイト

オール電化にするとうちの光熱費は
どれだけ安くなるの？
→「オール電化光熱費シミュレーション」へ

おきでん オール電化

電化についてのご相談は

ソリューション営業部へ
TEL.098-877-2341

体験入隊記念スナップ





(一社) 沖縄県建設業協会(下地米蔵会長)と(一社) 沖縄県建設産業団体連合会(下地米蔵会長)は6月12日、宜野湾市の沖縄コンベンションセンターで「建設産業合同企業説明会2018」を開催した。学生と企業のマッチングを図り、更なる建設産業への入職促進を目的に平成28年から行われているもので今年で3回目。土木、建築、電気、管、造園、設計・土木コンサル、建築設計などの県内建設関連企業76社と専門学校など3校が出展した。

このうち、電管協会会員企業から17社が参加して、高校生や専門学校生らに仕事内容や福利厚生などについて説明し、自社をPR。会場には約650人の工業高校生や専門学校生らが来場した。

開会式であいさつした下地会長は「今年は76社が参加し、建設関連企業の合同説明会への関心も高い。就職を希望される学生の皆さんにとって大きなチャンスでもある」と生徒や学生らに呼び掛けた。

続いて、沖縄労働局の安達隆文局長(代読・同局職業安定部村上優作部長)、県土木建築部の上原国定部長(代読・永山淳土木企画統括監)、平敷昭人県教育長(代読・仲宗根勝県立学校教育課副参事)らが祝辞を寄せ、下地会長、村上部長、永山統括監、仲宗根副参事がテープカットを行い、説明会が開会した。

今回からはスペースにゆとりのある展示棟に会場を移し、前年より23社多い76社が出展。総合建設業や電気、管、設計、コンサルなど建設関連企業が一堂に会して、担当者らが自社の魅力をアピールし

た。今回参加した電管協会の会員企業は17社(前年12社)で、参加企業は(株)沖電工、(株)沖縄工設、(株)沖永開発、比嘉工業(株)、(株)沖創工、三栄工業(株)、(株)那覇電工、日進電気土木(株)、(株)テクノ工業、南西電設(株)、琉球通信工事(株)、ヤシマ工業(株)、(株)アサヒプラント、國和設備工業(株)、(株)久米電装、不二宮工業(株)、光電気工事(株)(順不同)。

今回出展した企業の来春の新規採用は、技術職を中心に営業、経理、総務など合計442人の採用を計画。このうち、電管協会会員企業の採用予定人数は95人となっている。

会場では各企業ごとにブースを設置し、担当者が仕事内容や待遇などを紹介。社員の人が分かる写真の展示や空調服の試着体験を実施するなど、学生・生徒を引き付けるため各社様々な工夫を凝らしていた。

参加した工業高校や専門学校の生徒、学生は昨年よりも増えて650人(前年比8・3%増)。来春卒業予定の生徒・学生だけではなく、工業高校の2年生や専門学校の1年生の参加も目立ち、参加者らは企業担当者の説明に熱心に耳を傾けた。

建設業界での就職を希望している県立浦添工業高校デザイン科3年の富里涼菜さんは「説明してくれた企業の方々がとても親切だった。自宅から通える県内企業で就職して長く勤めたい」と話した。

また、県立美里工業高校建築科2年の島袋龍騎君は「若い人も働きやすくて風通しのいい会社で働きたい。社会人になっているんなら経験を積むのが楽しみ」と目を輝かせた。



テープカットを行う下地会長(右から2人目)



多くの生徒が来場した

【参加した電管協会員企業は次の通り（順不同）】



株沖電工



三栄工業(株)



琉球通信工事(株)



株沖縄工設



株那覇電工



ヤシマ工業(株)



株沖永開発



日進電気土木(株)



株アサヒプラント



比嘉工業(株)



株テクノ工業



國和設備工業(株)



株沖創工



南西電設(株)



株久米電装



不二宮工業(株)



光電気工事(株)

1次下請社保未加入で罰則 来年4月から適用

県土木建築部 建設業の社保加入対策強化

県土木建築部では、平成31年4月から1次下請け業者が社会保険未加入である場合、元請け業者に対して制裁金の請求や指名停止措置などの罰則措置を導入する。建設業者の社会保険加入を促し、技能労働者の処遇改善による担い手確保や公平かつ健全な競争環境の構築などが目的。31年度からの罰則導入に先立ち、30年6月からは、元請け業者に対して、法定福利費を明示した内訳書の提出も求める。県では、31年度から開始する罰則適用を、32年度には2次以下の下請けにも拡大し、建設業における社会保険加入の徹底を図る。

同部が31年4月1日以降に契約する工事において、1次下請け業者が社会保険に未加入と確認された場合に、元請け業者に対して罰則を科す対象は、法人や5人以上の常用労働者が所属する事業主が加入義務のある3保険（厚生年金、雇用保険、医療保険（協会けんぽ等））。罰則内容は、29年10月から社保未加入企業との下請け契約に罰則を設けている

直轄工事を参考に、制裁金の請求や指名停止措置、工事成績評定の減点などを想定している。

同部では、建設産業の持続的な発展や慢性化する人材不足の改善には、労働者の処遇向上が必要とし、29年3月から社会保険未加入業者との1次下請け契約を禁止する規定を設けていたが、罰則措置は行っていなかった。

31年度からの罰則措置導入に先立ち、今年6月からは、現場労働者に社会保険に必要な費用が適切に支払われるよう、元請け業者に、下請け業者の負担も含めた法定福利費の内訳書の提出を義務付けるほか、社会保険加入状況の確認や改善指導も開始した。

元請け業者が施工体制台帳を提出する際に、1次下請け業者の社会保険未加入が確認できれば、30日以内に保険加入が確認できる書類の提出を求める。期間内に書類提出がない場合には、労働局や年金機構など担当部局への通報も行う。

制限価格にランダム係数 範囲は0.995～1.005

県土木建築部 入札規則運用見直し

県土木建築部では、最低制限価格と低入札調査基準価格の設定について、7月1日以降指名通知又は公告する工事と業務でランダム係数を導入した。

従来の予定価格を基に計算式で算定した最低制限価格の基準額に、工事の難易度や規模などを考慮して100分の1以内で減額可能とする方法から、ランダム係数を乗じる方法に変更する。係数の適用範囲は0.995～1.005で、予定価格を設定する際に発注案件ごとに無作為に係数を抽出し、最低制限価格の基準額に係数を乗じて算出する。

県土建部では、平成23年6月から同額入札問題の防止対策として、最低制限価格および調査基準価格の基準額算定後に、マイナス1%の範囲内で設定額を調整可能とする入札規則の運用を開始。

（一社）沖縄県建設業協会などは、26年に施行された改正品確法に建設企業の適正な利潤確保が発注者の責務として明記されたことなどが

ら、マイナス1%内の減額調整廃止を要請していた。

今回の最低制限価格の設定方法の変更について、県技術・建設業課の担当者は「価格以外の技術的要素や施工実績なども評価する総合評価落札方式の発注が拡大していることや、業界団体などの要望も踏まえて決定した」と変更の経緯を説明。

また、県土建部が予定価格の90%に設定していた最低制限価格の上限を28年度に撤廃したことから、ランダム係数導入などの同額入札防止策自体不要とする一部の意見については「仮に同額入札があった場合には、価格調整の痕跡がないか内訳書などを精査する必要が出てくる」と強調。その上で「現在は、金抜き内訳書の事前公表を行ったり、契約後の単価公表にも応じているため、各業者ともかなりの精度で応札している。まずは今回の変更内容で運用しながら、状況の推移をみていきたい」と話した。

日本電設工業協会が第 68 回定時総会

電管協の上部団体である（一社）日本電設工業協会（後藤清会長）の第 68 回定時総会が 5 月 11 日、東京都千代田区のホテルグランドパレスで開催された。役員改選では、後藤会長をはじめ、役員全員が再選された。電管協からは松島寛行副会長、小谷和幸専務理事らが参加した。

再任された後藤会長は「週休 2 日の実現をはじめとした働き方改革を進め、夢と生きがいのある建設業界にしたい」と抱負を述べた。

議事では、平成 29 年度会務報告と収支決算、平成 30 年度事業計画ならびに収支予算、役員への補欠選任が上程され、原案通り承認。

30 年度事業計画では、「働き方改革に向けた基本方針」を策定し、電設業界の長時間労働の是正に取り組むほか、高齢化と若年入職者の減少による人材不足に対応して、外国人技能実習制度の対象職種に

「電工」を追加することを検討する。

また、一人当たり労働生産性効率の向上や施工の効率化・省力化、また、作業従事者の安全確保を目指し、現場での ICT、AI（人工知能）活用や IoT 等の導入を検討する。



議長をつとめた後藤会長

日空衛創立 80 周年記念 第 70 回定時総会

電管協の上部団体である（一社）日本空調衛生工事業協会（長谷川勉会長）は 5 月 23 日、東京都の帝国ホテル東京で創立 80 周年記念第 70 回定時総会を開いた。電管協からは比嘉広明副会長が参加した。

総会では平成 29 年度事業報告、会計決算報告、平成 30 年度事業計画などが審議された。

30 年度事業計画では、低炭素社会づくりの先導役としての空調衛生工事業界の実績、独自性や重要性を、官民双方の発注者などに対して、積極的に、分かりやすくアピールする。

また、3 月に作成した「働き方改革の推進に関する行動計画」に沿った長時間労働の是正や、業界 PR パンフレット・ビデオを用いた人材確保などを重点項目に位置付けた。

総会後に開かれた創立 80 周年記念式典で長谷川会長は「80 年という長い期間にわたって

活動を継続できたのは、設備工事業が必要とされてきたからこそだ。快適な環境を求めるのは人類の本質。今は快適性だけではなく経済性や環境性も求められている」と指摘。「新たな時代の要請を謙虚に受け止め、一層、努力・精進してまいりたい」と力を込めた。



80 周年記念総会が開かれた

建設業の今とこれからをみんなで支える



建設キャリアアップシステム

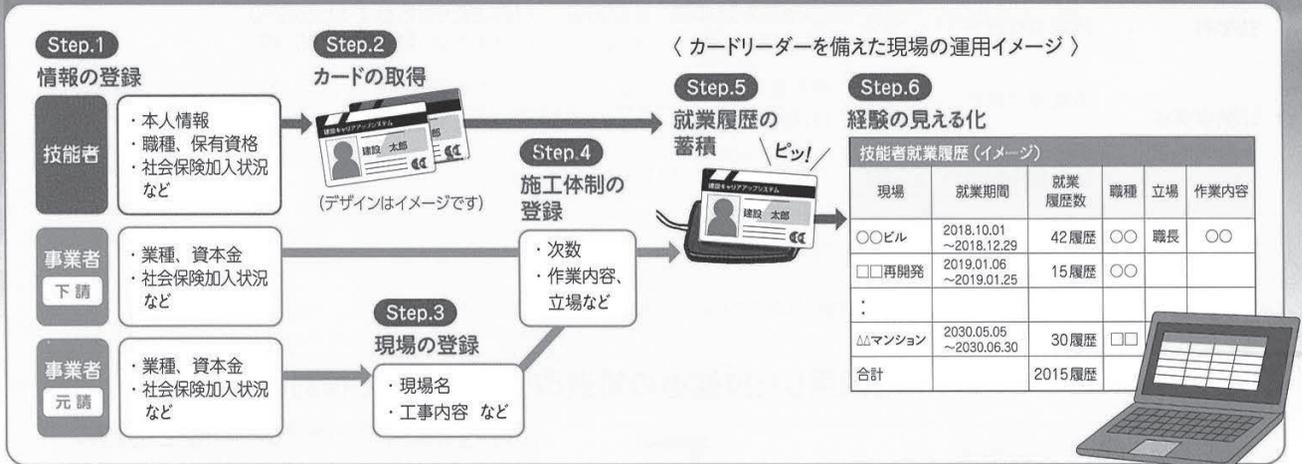


2018年春登録開始!!

現場で働く技能者の皆さん、事業者の皆さんの積極的な登録をお待ちしています!

2018年秋運用開始!!

情報を登録するだけでカードを取得できます!
カードを使ってどの現場でも就業履歴を蓄積できます!



システムが生み出す効果

技能者の処遇改善

- 経験や技能に応じた処遇の実現
- 自身の技能や就業履歴を簡易に証明

技能者情報 (イメージ)

本人確認レベル
氏名
技能者レベル
生年月日
性別
就業履歴数: 2015履歴
就業日数: 2015日
現住所
連絡先
国籍
職種
保有資格
所属事業所
社会保険加入状況

技能者就業履歴 (イメージ)

現場	就業期間	就業履歴数	職種	立場	作業内容
〇〇ビル	2018.10.01 ~ 2018.12.29	42履歴	〇〇	職長	〇〇
□□再開発	2019.01.06 ~ 2019.01.25	15履歴	〇〇		
:					
△△マンション	2030.05.05 ~ 2030.06.30	30履歴	□□		
合計		2015履歴			

現場管理の効率化

- 建設業退職金共済制度 関係事務の効率化
- 社会保険加入状況などの確認の効率化
- 書類作成簡素化・合理化

退還共証紙

就業実績を把握・確認

施工体制台帳 (イメージ)

元請会社名	元請の事業者	下請負人に関する事項
建設業許可	情報を反映	下請会社名
工事内容等	現場情報を反映	建設業許可
監督員等		現場代理人等
社会保険等の加入情報	元請の事業者	社会保険等の加入情報
	情報を反映	下請の事業者
		情報を反映

作業員名簿 (イメージ)

氏名	職種	生年月日・現住所等	健康診断	社会保険	資格	受入教育日

技能者情報を反映

一般財団法人 建設業振興基金

〒105-0001 東京都港区虎ノ門4丁目2番12号 虎ノ門4丁目MTビル2号館
詳しくは建設キャリアアップシステムのホームページをご覧ください。

建設キャリアアップシステム

お問い合わせセンター (2018年3月1日オープン)
☎ 03-6386-3725

登録開始から利用までのスケジュール

技能者と事業者(元請、下請)の登録受付開始	現場(元請事業者)の登録受付開始
<p>登録後、技能者にカードが交付されます</p> <p>2018年春</p> <ul style="list-style-type: none"> インターネット・郵送での登録受付開始 窓口での登録受付開始 <p>※技能者ご本人から同意を受けた所属事業者などによる代行申請も可能</p>	<p>登録後、現場にカードリーダーを設置していただきます</p> <p>2018年秋</p> <ul style="list-style-type: none"> システム運用開始 カードリーダーがカードを読み取り、就業履歴が蓄積されます <p>蓄積された情報の閲覧 登録した資格情報や社会保険加入状況、蓄積した就業履歴が閲覧できます。</p>

登録受付開始に先立ち、ホームページにインターネットでの登録申請画面を公開するほか、郵送・窓口申請用の登録申請書を配布いたします。

利用料について (税込)

対象者	料金の基本設定		
	料金名	期間	料金
技能者	技能者登録料	10年	インターネット申請 2,500円 (1年あたりに換算すると250円) 郵送、窓口申請 3,500円 (1年あたりに換算すると350円)
元請事業者 下請事業者	事業者登録料 ※1	5年	資本金に応じて11段階 一部抜粋 3千円(資本金500万円未満) 12万円(資本金10億円未満) 2万4千円(資本金5000万円未満) 120万円(資本金500億円以上)
	管理者ID利用料	1年	2,400円 / ID (1月あたり200円)
現場 (元請事業者)	現場利用料	—	3円 / 就業履歴 ※2

※1：一人親方の事業者登録料は無料 ※2：就業履歴とは現場で技能者が就業した人日を言います

国土交通省においてシステムを活用した技能者の処遇改善策について検討しています

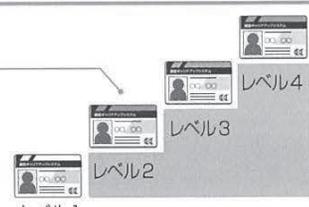
技能者を評価する枠組み

システムに蓄積される

- 保有資格
- 就業履歴 など

これらを活用して評価

評価基準に合わせて色分けされたカードを交付
レベル分け、カードのカラーはイメージ
運用開始から当面は登録基幹技能者のみ色分け



技能者を雇用する事業者の施工能力の見える化を進める枠組み

- 所属する技能者の人数・評価
- 表彰、工事実績、建機保有状況
- 社会保険などへの加入状況
- 人材確保・育成
- 経営状況 など



個人情報の保護

登録いただいた技能者の情報は、建設業振興基金の個人情報に関する保護方針(利用目的、共同利用など)と法律を遵守し適切に取り扱います。なお、本人と所属する事業者の同意がない限り、その他の事業者は技能者の情報を閲覧できませんが、本人が就業している現場の元請や上位の下請事業者は閲覧できます。



ホームページで具体的な申請方法など様々な情報を公開しています。また、広報ツールを充実させ順次公開していきますので、最新情報のチェックもこちらからどうぞ。



<http://www.kensetsu-kikin.or.jp/ccus/>

システムの運営について

建設業団体、関係行政機関などで構成された建設キャリアアップシステム運営協議会にて本システムの構築及び運営に向けた具体的な検討を行い、建設業振興基金が運営していきます。

協議会構成員

国土交通省 / 厚生労働省 / (一財)建設業振興基金/
 (一社)日本建設業連合会 / (一社)全国建設業協会 / (一社)全国中小建設業協会/
 (一社)建設産業専門団体連合会 / (一社)日本空調衛生工事業協会 /
 (一社)日本電設工業協会 / (一社)住宅生産団体連合会 / 全国建設労働組合総連合
 【オブザーバー】東日本建設業保証(株) / 西日本建設業保証(株) /
 北海道建設業信用保証(株) / (一社)全国建設産業団体連合会 /
 (独)勤労者退職金共済機構

金城稔前会長が国土交通大臣表彰受賞

長年にわたる業界への貢献を評価



7月10日に国土省で開かれた表彰式に参加した金城氏

平成30年度建設事業関係功労者等国土交通大臣表彰の表彰式が7月10日、国土交通省で執り行われ、電管協理事で前会長の金城稔氏(光電気工事(株)代表取締役社長)が表彰された。

同月17日には、金城稔氏と小谷和幸専務理事が県庁に上原国定土木建築部長を訪ね、受賞報告を行った。

金城氏は「弊社の創立65周年の節目の年にこのような栄えある賞を受賞でき、とてもうれしく思う。これまで培ってきた経験を活かして県内設備業界のみならず、地域の発展にも貢献していきたい」と受賞の喜びを語った。



7月17日には上原県土木建築部長(右)に受賞報告を行った

これに対して上原部長は「県内建設業へのご貢献に感謝している。今後も業界の発展のため、後輩の育成にご尽力されることを期待している」と激励した。

建設事業功労者表彰は建設事業の推進に相当の実績を有し、他の模範である者を対象に、建設業や住宅産業等で30年以上継続して業務に精励し、関係団体の役員としても業界の発展に貢献した者などが対象となる。

今回、県内からは金城氏を含め、(株)丸政工務店代表取締役社長の上原恵子氏、T・武岡建築設計室代表取締役の武岡光明氏、(有)K・でざいん代表取締役の金城傑氏、(株)住宅管理コンサルタント代表取締役の小橋川共順氏、(有)海邦造園代表取締役の森根清昭氏の6人が大臣表彰に輝いた。

電気工事業・通信工事業
株式会社 **日本電設**

代表取締役 **下地 晶**

〒901-2226
本 社 宜野湾市嘉数2丁目12番1号
電 話 (098)897-4444(代)
FAX (098)897-1976
E-mail:nichiden@thcia.ocn.ne.jp



光電気工事株式会社

代表取締役社長 **金城 稔**

人に優しく調和のとれた
社会システムを創る

本 社 那覇市字大道七八番地の七
事業所 宜野湾市字我如古四〇八番地の一

電 話 (〇九八) 八九八一四二二(代)
FAX (〇九八) 八九七一二九九



株式会社那覇電工

代表取締役会長 **中山 正巳**
代表取締役社長 **比嘉 幸宏**

本 社 沖縄県那覇市若狭3丁目15番1号
TEL (〇九八) 八六八一八六七四
FAX (〇九八) 八六一一九六一
URL <http://www.nahadenkou.co.jp>

各発注機関優良業者表彰 会員企業多数が受賞

沖縄総合事務局・沖縄防衛局・宜野湾市・那覇市

県内の各発注機関が優秀工事業者等表彰を実施した。表彰は平成 29 年度に完了した工事のうち、品質管理や技術、工程管理、安全面などで特に優れ、他の模範となる業者等を表彰するもので、電管協からも多数の会員企業が表彰された。

沖縄総合事務局の優良業者等表彰では、局長表彰・優秀工事技術者部門で、マエダ電気工事(株)の松田健作氏、部長表彰・安全施工工事部門で「真栄里宿舎(28)電気設備工事」の(株)奥原電設が表彰を受けた。

また、沖縄防衛局の優秀工事等顕彰式では、

(株)沖縄特電(現場代理人・喜友名朝涼氏)、(株)オカノ(監理技術者・屋宜宣史氏)、(株)東海テック・比嘉工業(株)JV(現場代理人・伊波亨氏)、桐和空調設備(株)(現場代理人・金城讓氏)、(株)沖電工(同・田端浩氏)らが選ばれた。

市町村の優良業者表彰では、宜野湾市優良建設業者表彰(7/13)、那覇市優秀建設工事表彰(7/27)等が行われ、会員多数が受賞。会員企業の技術力の高さや安全施工が高く評価された。

受賞業者は次の通り(敬称略)。

■沖縄総合事務局開発建設部

【局長表彰・優秀工事技術者部門】

マエダ電気工事(株)「平成 29 年度南部国道管内照明維持工事」(主任技術者・松田健作)

【部長表彰・安全施工工事部門】

(株)奥原電設「真栄里宿舎(28)電気設備工事」

■沖縄防衛局

(株)沖縄特電「牧補(H28)警衛所等(国道58号線沿)新設電気その他工事」(現場代理人・喜友名朝涼)

(株)オカノ「嘉手納(27)管理棟(659)新設機械工事」(監理技術者・屋宜宣史)

(株)東海テック・比嘉工業(株)JV「空自那覇(27)燃料施設新設設備工事」(現場代理人・伊波亨)

桐和空調設備(株)「コートニー(27)管理棟(0418)新設機械工事」(現場代理人・金城讓)

(株)沖電工「与那国(27)駐屯地新設設備工事」(現場代理人・田端浩)

■宜野湾市

(株)日本電設「志真志小学校屋内運動場増改築工事(電気設備)」

■那覇市

技研工業(株)・沖縄ガス(株)・(有)南部開発工業JV「大名市営住宅第2期建替工事(機械・2工区)」

沖縄水質改良(株)・(株)沖縄計装JV「鏡原中学校校舎改築工事(空調その1)」

(株)オカノ・(有)ミヤギ電工JV「城西小学校屋内運動場及び幼稚園園舎改築工事(電気)」

(株)きらり電設・沖繩ニッタン(株)JV「石嶺市営住宅第5期建替工事(電気・2工区)」



航空機整備基地や安慶田市営住宅現場でパトロール 年度末に向け安全意識の高揚を図る



那覇・南部地区のパトロールに参加した皆さん



中部地区を巡回した皆さん

電管協は2月22日、那覇・南部地区の安全パトロールを実施した。

今回は11人の安全指導員が参加して、那覇市の航空機整備基地新築工事事務所棟機械1工区（不二宮工業(株)・(有)島設備・(有)石原設備JV）、機械2工区（(株)沖設備・(有)大皓設備・(株)沖縄エンジニアJV）、電気1工区（三協電気工事(株)・金城電気工事(株)・(株)大名電建JV）、電気2工区（(有)津城電気工事・(株)トミレディオ・丸元電気工事JV）の現場を巡回した。

実施にあたり仲田一郎副会長は「年度末で作業が輻輳しているかと思う。電管協メンバーの安全意識の向上に努めていただきたい」と呼び掛けた。

パトロールでは、現場事務所で安全管理体制の資料や救急箱の有無などを確認したほか、各

現場代理人から聞き取り調査を行った。施工現場では資材の整理整頓状況や脚立足場の状態などを丁寧に点検していた。

また、同27日には、中・北部地区安全パトロールを実施し、沖縄市の安慶田市営住宅建替事業第3期1工区電気設備工事（三協電設(株)）、第3期2工区機械設備工事（三建設備(株)）現場の安全対策を確認した。

参加者は次の通り（敬称略）。

▽那覇・南部地区

仲田一郎、下地稔、田端智、仲原泉
玉城信六、中山正巳、親泊政夫、伊佐一
小波津聰、吉濱功佑、外間元三

▽中・北部地区

松島寛行、上江洲博、比嘉広明、與儀盛輝



現場代理人から聞き取り調査を行う指導員ら



整理整頓状況を確認（中部地区）

南部工業高生がO I S Tを訪問

高校生の入職促進で設備見学会実施



O I S Tの見学を終えた生徒たち

電管協は2月20日、県立南部工業高校電気設備科2年生（現3年生）を対象に施設見学会を実施した。生徒25人が参加し、午前は恩納村の沖縄科学技術大学院大学（O I S T）、午後は豊見城市の㈱上間菓子店スッパイマン工場を訪問した。

施設見学会は設備業への理解と関心を高め、入職を促進することなどを目的に実施しているもので、O I S Tの設備見学には中村達会長、中山正巳副会長、小谷和幸専務理事、知念徹課長が同行し、研究棟など各建物の電源を管理するエネルギーセンターや特別高圧受変電設備などを見学した。

中村会長は「施設には日頃学校で学んでいる技術が生かされており、今後の学業に生かしてほしい」と激励。生徒らは、施設管理を担当している沖縄ビルメンテナンス㈱の原永弥太郎設備責任者から各設備について解説を受けた。

O I S Tの見学を終えた大城智紀君は「消火設備士や危険物取扱者資格の勉強で学んだことを実際に見ることができて理解が深まった」と感想を述べた

違う視点から物事を見ることができた見学

県立南部工業高等学校 2年（現3年） 田場 篤

2月20日午前の現場見学では、O I S Tに行き、電気設備施設を見学したほか、一般的な大学院の生活などについて教えてもらいました。

普段、私たちは工業系の知識などしか習っておらず、O I S Tで習ったことはとても新鮮で私たちに新たな可能性を見出してくれたと思います。

また、O I S Tは外国の方がとても多く、会話をするときには基本英語を使うと聞いて、私は初めての英語の大切さを学びました。

専門分野だけではなく、違う視点から物事を見ることができたのは、私にとってとても良い経験ができたと思います。

午後には、スッパイマン工場に行きました。スッパイマン工場では四半世紀に渡る品種改良に向けた梅との戦いや、スッパイマンの美味しさの秘訣などを教えてもらいました。

私がスッパイマン工場に行って一番驚いたことは、スッパイマンは干し梅だけではなく、アイスやふりかけなどにも梅を使った商品を出しているということです。まだ、そういった商品を食べたことがないので、機会があったらぜひ食べてみたいです。

O I S Tやスッパイマン工場は私たちが勉強している分野とは違うのですが、大学には大学なりの楽しさや難しさ、仕事には仕事なりの楽しさや難しさがあることを知りました。私もいずれ働くことになると思うのですが、どんな仕事に就いてもやりがいを見つけていきたいと思います。

興味のあることは積極的に参加していきたい

県立南部工業高等学校 2年（現3年） 新城 瑞稀

私たちは、沖縄科学技術大学院大学（O I S T）と、スッパイマン工場の見学に行きました。

私には、大学に行くという考えが頭の中になくて正直言うと興味がなかったのですが、O I S Tに着いてすぐに、係の方からの大学院大学の話を聞いたときに、少し興味を持ち、じっくり話を聞くことができました。

O I S Tでは、電源装置と空調設備を見学させてもらいました。去年の工場見学の場所もそうでしたが、施設の規模が大きすぎて、すべての設備がとても大きくメンテナンスも大変そうでした。

O I S Tの見学をきっかけに、専門学校や大学のオープンキャンパス、企業訪問も、自分の興味のあることは積極的に参加していけたらいいなと思いました。

次に行ったスッパイマン工場は、説明してくれた担当者の方がとても丁寧で、また施設も綺麗だったので、もう一度行きたいと感じた場所でした。

「昔は干し梅を作るときに原料に発がん性の甘味料を使っていたのを、スッパイマン工場の人たちが体に影響のない甘味料を発見して、今は干し梅の甘味料は体に害は無い」という話を聞いて昔の人の発見が今現在も続いていることに感動し、後を継ぐ人たちの仕事に対する姿勢にも魅せられました。

今回の見学会は初めて聞くことがたくさんあり、とても勉強になり、いろんなことを吸収することができました。また来年も行けたらいいなと思います。企画してくれてありがとうございました。

会員企業から5人が功労者表彰受賞

電気記念日の祝典開催 日電協沖縄支部



従業員功績者表彰を受賞した皆さん

(一社)日本電気協会沖縄支部(石嶺伝一郎支部会長)は3月23日、那覇市のホテルロイヤルオリオンで平成30年電気記念日祝典を開催し、関係者ら多数が出席して記念日を盛大に祝った。

今年の表彰では、電気事業又はその関係事業

に30年以上従事し、年内に満80歳(傘寿)を迎える人を対象とした傘寿功労者表彰に22人、電気関係事業に30年以上従事している法人会員の従業員を表彰する従業員功績者表彰に5社11人が選ばれ、石嶺支部会長から表彰状を授与された。

石嶺支部会長は「電気を通じて沖縄の社会基盤を支えてきた先輩方に感謝している。今後とも、後輩のご指導と電気工事関係事業発展のためお力添えを賜りたい」と功績を称えた。

電管協会員企業の受賞者は次の通り(敬称略)。

【傘寿功労者表彰】

平良久(株安謝橋電機)

【従業員功労者表彰】

仲村隆(株機電工業)、上江洲勉(三協電設株)

比嘉直己、島袋重伸(南部電工株)

平成31年日空衛全国会議の沖縄開催決定

全国から空調衛生工事業者が集結

電管協の上部団体である(一社)日本空調衛生工事業者協会(略称・日空衛、長谷川勉会長)の第26回全国会議が平成31年10月23日(水)に沖縄県で開催されることが決定しました。

この全国会議は、空調衛生工事業者の関係者が一堂に会して業界の課題について討議し、情報交換などを通して業界活動の活性化を図っているもので、毎年10月に開催しています。

昨年は島根県松江市で開催され、全国各地から約300人の関係者が参加しました。今年は10月25日(木)に徳島県での開催を予定しております。

全国会議終了後には懇親会や記念旅行、記念ゴルフなどを開催し、全国の空調衛生工事業者と交流を深める場となっております。

電管協では、開催県として全国会議の成功に

向け運営に協力する所存であります。

つきましては、会員の皆様にご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



昨年島根県で開かれた全国会議の様子

地場産業発展に向け県産品の愛用を

県産品要請団が来会

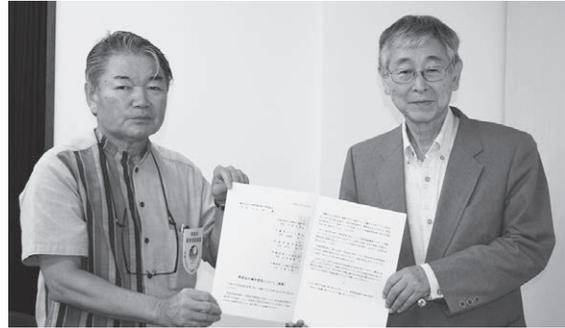
県産品奨励月間実行委員会の建材関連要請団（呉屋守章団長）が7月5日、電管協を訪れ、県産資材の公共・民間工事への優先使用を要請した。要請は、7月の県産品奨励月間事業の一環として毎年実施されているもので、（公社）沖縄県工業連合会（呉屋守章会長）、沖縄県JIS協会（古波津昇会長）など5団体の連名で中村達会長に要望書を手渡した。

呉屋団長は「地場産業発展の一番の近道が県産品の愛用。県産品愛用は地域経済の活性化と地域の雇用に大きく寄与しており、計画の実現に向けて今まで以上に県民一体となって取り組む必要がある」と要望。対応した中村会長は「電管協でも皆さんと同じ地元優先発注を推進しており、同じスタンスにいる。会員の皆さんに要請の趣旨を伝え、県産品への思いを共有していきたい」と話し、県産品の優先使用について理解を示した。

要請では、同行していた建材メーカーなど15社の担当者が自社製品を紹介し、利用拡大を呼びかけた。

要請参加者は次の通り（敬称略）。

- △団長・呉屋守章（（公社）沖縄県工業連合会・金秀アルミ工業(株)）
- △副団長・中村秀樹（（公社）沖縄県工業連合会・琉球セメント(株)）、比嘉治彦（沖縄県JIS協会）



中村会長に要請文を手渡す呉屋団長（左）

金秀アルミ工業(株)

- △団員・我謝育則（（公社）沖縄県工業連合会）、八木実・高江洲力（拓南製鐵(株)）、堀江一郎（沖縄コーテック(株)）、金城翔一（拓南製作所(株)）、山城啓光（(有)共栄電気工事）、市川剛（(株)沖縄クボタ化成）、立花大資（カサイエレクト(株)沖縄工場）、浦崎唯一郎（大同火災海上保険(株)）、平良出（金秀アルミ工業(株)）、宮城正博（琉球セメント(株)）、新垣勝也（リウコン(株)）、長山昇平（沖水化成(株)）、川合信弥・仲宗根朝陽（(株)トリム）、宮里徳行（沖縄鑄鉄工業(株)）、吉村巖也（拓南商事(株)）、与那城秀勝（沖縄県コンクリート二次製品協同組合）
- △事務局・知念祐希（（公社）沖縄県工業連合会）

第26回親睦ボウリング大会

電管協青年部会



優勝した大湾氏（左）と當銘部会長

電管協青年部会（當銘直彦部会長）は3月23日、那覇市のサラダボウルで、第26回親睦ボウリング大会を開催した。

会員各社から33人（うち女性6人）が参加。試

合は2ゲーム行われ、熱戦が繰り広げられた。

表彰式では、優勝した大湾政人氏（(株)東洋設備）をはじめ、当日賞やストライク賞などの入賞者に記念品が手渡された。

當銘部会長は「電管協の活動には皆さんの力が必要だ。その都度、力を貸してください。今後も会員企業のみinnで集結し、親交を深めていこう」と呼び掛けた。

また、優勝した大湾氏は「来年も優勝目指して頑張りたい」と連続優勝に向けて意欲を語った。

大会の主な結果は次の通り。（敬称略）

- 優勝：大湾 政人（(株)東洋設備）
- 2位：金城 聡（(株)沖縄建設新聞）
- 3位：上里 親司（(株)國和設備工業）

会員企業から 24 人が合格

登録電気基幹技能者認定講習



多くの会員が受講した（円内は左から中田部長、横尾安全品質保証部長）

電管協は2月3日と4日、那覇市の電管協会館で平成29年度登録電気工事基幹技能者認定講習を開催した。講習は全国一斉の開催で実施しており、当初は平成29年10月28日・29日

の開催予定だったが、台風のため沖縄会場のみ延期となり、同日程での開催となった。

講師は中央電気工事(株)の中田陽道凡用事業部長と(株)雄電社の横尾和義安全品質保証部長が務め、登録電気工事基幹技能者のあり方や新材料・新工法・法改正、施工管理や工程管理について講義した。

登録電気基幹技能者は、主任電気工事士（職長クラス）を対象として講習を実施しているもので、取得すれば高い技術力と豊富な経験、優れたマネジメント能力を所有していることの証明になり、経営事項審査における技術者として加点対象となる。

今回は会員企業から25人が講習を受講し、修了試験合格者は24人だった。講習修了証の有効期限は5年となっている。

叱るときは愛を持って

新人の離職防止で研修会

電管協は2月16日、那覇市の電管協会館で「新人離職防止・定着化のためのメンター講座」研修会を開催した。講師は(株)建設経営サービスのコンサルタント佐久間寿美江氏が務め、受講者らは離職防止に必要な知識を学んだ。

冒頭、中山正巳副会長は「学んだことを会社に持ち帰って、新人の育成に役立てて各職場で成果を上げてもらいたい」と話した。

佐久間氏は「離職による企業の損失は採用・教育コストのみならず、社内のモチベーションと生産性の低下、人が定着しない会社としての風評被害、人手不足による企業業績の伸び悩みと多岐にわたり、その影響は大きい」と話し、若手の職場への適応や人格的成長を支援するメンターが必要だと指摘した。

メンターは、離職防止や社員の定着化を図るために、若手の育ってきた時代背景やパーソナリティを理解して、相手がどう受け取るかを考



熱心に聞き入る受講者（円内は佐久間氏）

え言動することが大切とアドバイスした。

また、叱るときは性格や過去のミスには触れず、愛を持って叱るよう促した。

最後に佐久間氏は「部下、後輩を変えようとするのではなく、上が変わることが大切」と語った。

30 年度変更点などを解説

沖総局営繕事業説明会

電管協は6月5日、那覇市の電管協会館で沖縄総合事務局（営繕工事）の総合評価落札方式等に関する説明会を開催した。説明会は会員の知識と技術力向上を目的に毎年開催しているもの。

冒頭、松島寛行副会長は「今回の説明会は会社の発展だけではなく、個々のスキルアップにもつながる。ぜひ役立ててほしい」と挨拶。

講師は、沖縄総合事務局開発建設部営繕監督保全室上原正則室長補佐、棚原勇技術検査官、石垣太士技術・保全指導係長らが務めた。

説明会では、平成30年度の総合評価落札方式工事ガイドラインの変更内容として①工事成績相互利用型総合評価方式②工事成績及び表彰に係る評価対象期間の延長③直轄工事におけるワーク・ライフ・バランス等推進企業を評価する取り組み④政府調達に関する協定の適用額の変更⑤新技術導入促進型総合評価方式の試行一を紹介。



多くの会員が参加した（円内は上原室長補佐）

工事成績及び表彰等の評価期間の延長については、配置予定技術者の工事成績対象期間を5年から10年に延長。ただし、企業の工事成績評価対象期間は5年のまま据え置いた。

また、企業の表彰対象期間を2年から5年、配置予定技術者の表彰対象期間を4年から10年に延長している。

受験対策講習会を開催

1 級電気施工管理検定に向けて

電管協は5月10日と11日の2日間、那覇市の電管協会館で平成30年度1級電気工事施工管理技術検定学科試験の受験対策講習会を開催し、会員企業から35人が受講した。講習会は6月10日に実施された1級電気工事施工管理技術検定学科試験の受験対策として開かれたもの。

講習会では、佐藤和生氏（アイコンテック代表）、須藤紀雄氏（リニューアブル・ジャパン（株）電気担当部長）、伊集守昭氏（西部電気工業（株）担当課長）、宮良洋三氏（南カイ設備社長）が講師を務め、電気工学、施設電気設備、施工管理、法規、構内電気設備の教科ごとに、出題傾向などのポイントを解説。

電気工学を担当した佐藤氏は「試験を受けるという姿勢ではなく、免許を取りにいくという



会員企業から多くの受講者が参加した（円内は佐藤氏）

気迫で取り組んでほしい」と受講者らを激励した。

昨年度の1級電気工事施工管理技術検定の合格率は48・0%。沖縄会場では403人が受験し、164人（合格率40・7%）が合格している。

コストかけない情報漏洩対策学ぶ



情報漏洩対策について学ぶ参加者（円内は城間氏）

電管協（中村達会長）は6月26日、那覇市の電管協会館で「コストをかけない情報漏洩対策」研修会を開催した。ジャパンインテグレーション(株)の城間榮仁氏が講師を務め、情報漏洩の現状とその防止策について講演した。

冒頭のあいさつで中村会長は「近年は情報化

が進み、情報漏洩が社会問題となっており、建設業界も例外ではない。今回の講習会で得られた成果をぜひ会社でも活かしてもらいたい」と呼び掛けた。

研修では、城間氏が県内企業で発生した情報漏洩事故を紹介。情報漏洩は社会的信用の失墜や風評被害を被り、最悪の場合、倒産する事例もあったことを説明し「情報漏洩の75%が組織的・人的要因が原因となっている。社員教育とルール作りを行い、経営層と社員の情報漏洩に対する意識向上を促せば情報漏洩は防げる」と語った。

また、サイバー攻撃事例として、偽サイトによる情報漏洩事故を紹介。SSLサーバ証明書を利用したサイトは信用度が高いとし、自社ホームページでのSSLサーバ証明書の取得を呼び掛けた。

学科試験の受験対策

1級管工事施工管理技術検定

電管協は18日、那覇市の電管協会館で1級管工事施工管理技術検定（学科試験）受験講習会を開催し、会員企業から9人が参加した。同講習会は9月2日に実施される学科試験の受験対策として開催。

講師は(株)テクノ工業工事部の呉屋盛博技術部長と（一財）地域開発研究所技術指導部の岩崎章部長が務め、過去問題集を使って出題頻度の高い問題や重要ポイントなどの解説を行った。

一般基礎、空調設備、衛生設備、施工管理、機器と材料の5科目について講義した呉屋氏は「一般基礎や電気工学などは仕事ではあまり使わない知識かもしれないが、必須科目なので、しっかりと対策すれば得点源になる」とアドバイスし「資格は今後仕事していく上で役に立つと思うので取得できるよう頑張ってもらいたい」と受講者らにエールを送った。

昨年度の1級管工事施工管理技術検定学



熱心に講義を聞く受講者ら（円内は呉屋氏）

科試験の合格率は44・2%（7579人）。実地試験の合格率は63・2%（6421人）だった。

また、今回の1級管工事技術検定では、統計データのある平成15年以降で女性技術者の受験者比率3・7%（379人）、合格者比率4・5%（289人）と過去最大の比率を記録した。

平成 30 年度事業計画を承認 青年部会 定例会

電管協青年部会（當銘直彦部会長）は6月22日、那覇市の電管協会館で第35回定例会を開催した。

冒頭、當銘部会長は「昨年度は、平和祈念公園の清掃活動やおきなわ建設フェスタ出展など、電管協の行事開催に協力したほか、12年ぶりに県外視察研修を実施することができた。今年度も引き続き、会員の皆様のご協力をいただきながら電管協の各行事を進めていきたい」と話した。

議事では、平成30年度事業計画並びに収支予算案など2議案を審議し、いずれの議案も原案通り承認された。

平成30年度事業計画では、自己研鑽のための事業として、研修会や講演会を実施するほか、電管協諸行事への参加協力、相互理解のためのゴルフ、ポ



平成30年度事業計画などを審議した

ウリングなどのスポーツ大会を行う。

このほか、今年度から比嘉工業㈱の知花真育氏が幹事に加わった。

契約制度の概要など解説 防衛局発注工事で説明会



多くの会員が参加した

電管協は7月5日、那覇市の電管協会館で防衛省沖縄防衛局における入札・契約説明会を開催し、会員企業から44人が参加した。中村達会長は「入札・契約制度について理解を深め、受注につなげてほしい」など

と話し、会員企業の受注率拡大に期待を示した。

説明会では、沖縄防衛局総務部の遠藤稔契約課長、調達部の杉山英広調達計画課長、中井龍一設備課長らが講師を務め、入札・契約制度や今年度発注予定の建設工事の概要や発注見通し、設備積算基準などについて解説。遠藤契約課長は地元企業の受注機会を確保するため、特定建設工事共同企業体の構成員の資格緩和や地域優良企業活用JVなどを導入していることなどを説明し、積極的な入札参加を呼びかけた。

また、杉山調達計画課長は今年度の発注予定工事について「週休2日制工事の試行を実施しており、入札情報の備考欄に記載しているので、見落としがないよう確認してほしい」と注意喚起した。



南西電設株式会社

本社 那覇市西一丁目十二番十一号
 〒900-0036 電話 (098) 863-1603
 FAX (098) 863-1603
 浦添事業本部 浦添市宮城六丁目二十一番五号
 〒901-1226 電話 (098) 878-1357
 FAX (098) 878-1384

代表取締役社長 親泊政夫
 代表取締役社長 親泊政幸



東洋電気工事株式会社

社代表取締役 柴引清保

〒904-2165 沖繩県沖繩市宮里三丁目八番三七号
 F 電話 〇九八-九三七-四四四五
 A 電話 〇九八-九三七-四四四五
 X 電話 〇九八-九三七-四七七七

 おかげさまで65周年
 これからも皆様と共に...

金城電気工事(株)

代表取締役社長
 吉濱 功佑

〒902-0067
 那覇市安里3丁目6番29号
 電話 (098) 867-7311
 FAX (098) 867-7323

◆第6回理事会次第◆

平成30年2月13日（火）14：00

電管協会館3F中ホール

議 題

〔審議事項〕

1. 協会加入について

〔報告事項〕

1. (一社)日本空調衛生工事業協会理事会について
2. (一社)沖縄県建設産業団体連合会 専務理事会議について
3. 電管グリーン第600回記念大会について
4. 12/15安全衛生大会について
5. 「新人離職防止・定着化のためのメンター講座」研修会について
6. 新年賀詞交歓会（報告）について
7. 各委員会からの報告について
(1) 政策委員会（委員長 松島寛行）
8. 職務執行状況報告について

《配布資料》

- ・電管協協会行事・会議開催予定表
- ・第2回おきなわ建設フェスタ2017事業実施報告
- ・電管協会報第70号〈1月〉

◆第1回理事会次第◆

平成30年4月17日（火）14：00

電管協会館3F中ホール

議 題

I（第63回通常総会審議事項）

1. 平成29年度事業報告について
2. 平成29年度決算承認について
3. 平成30年度事業計画及び収支予算報告について
4. 平成30年度業界実践スローガン決議案について
5. その他

第63回通常総会における諸行事について

II（依頼事項）

1. 役員の保険について

III（通常審議・報告事項）

〔報告事項〕

1. 平成30年度各委員会委員の委嘱について
2. (一社)日本空調衛生工事業協会理事会について

3. (一社)日本電設工業協会理事会について
4. 平成 29年度 建産連第 3回役員会について
5. 県土木建築部との意見交換会について
6. 各委員会からの報告について
 - (1) 政策委員会 (委員長 松島寛行)
 - (2) 担い手確保・育成委員会 (委員長 中山正巳)
 - (3) 安全対策委員会 (委員長 比嘉広明)
7. 職務執行状況報告について

《参考資料》

- ・協会主要会議開催日程について
- ・電設業界へようこそ (冊子)

◆第 2 回理事会次第◆

平成 30年 6月 12日 (火) 14:00～
電管協会館 3F 中ホール

議 題

〔審議事項〕

1. 協会加入について
2. 交通費について

〔報告事項〕

1. 沖縄県の等級格付基準 (社会貢献等) への対応について
2. 「沖縄県建設産業 Safe-Work 運動」について
3. 「国庫支出金要請に係る意見交換会」について
4. 各委員会報告について
 - (1) 第 1回担い手確保・育成委員会 (委員長 中山正巳)
 - (2) 第 1回政策委員会 (委員長 松島寛行)
 - (3) 第 1回運営・広報委員会 (委員長 仲田一郎)
5. 電管協第 63回通常総会及び懇親会の状況報告について
6. 「コストをかけない情報漏洩対策」研修会について
7. 平成 30年度 1級管工事施工管理技術検定試験受験準備講習会について
8. (一社)日本電設工業協会第 68回定時総会について
9. (一社)日本空調衛生工事業協会第 70回定時総会について
10. 第 5回建設産業親睦ゴルフコンペの開催について
11. 公共工事の動向について
12. 職務執行状況報告について

《参考資料》

- ・協会主要会議開催日程について

平成 29・30 年度

各 委 員 会 活 動 状 況

一般社団法人 沖縄県電気管工事業協会

運営・広報委員会

(平成 30 年度) 第 1 回 平成 30 年 5 月 29 日 (火) 12:00

1. 議題

- (1) 会報第 71 号の発行について
- (2) その他

2. 検討結果

- (1) 会報第 71 号の発行について

- ・表紙の写真については「南城市庁舎等複合施設」に決定
- ・「視点」については日本銀行那覇支店支店長桑原康二氏に依頼決定
- ・企画特集については、合同企業説明会を見開きで紹介することにした。
- ・日空衛全国会議 2019 沖縄開催について告知も兼ねて話題で紹介することにした。
- ・中央並び業界の動きについて、県の法定福利費明示に関して、またキャリアアップシステムについて載せることにした。
- ・裏表紙の広告は株沖電工に依頼をし、大嶺委員から了解を得た。
- ・電管グリーン 600 回記念大会について、告知も入れることにした。

(出席) 仲田一郎・親泊政夫・中山正巳・大嶺克成・中江均・小谷和幸・知念徹

(オブザーバー) 大濱きよみ・眞志喜光 (株沖縄建設新聞)

(欠席) 小波津聰・山内聰

政策委員会

(平成 29 年度) 第 5 回 平成 30 年 3 月 27 日 (火) 10:30～

1. 議題

- (1) 沖縄総合事務局営繕課との打ち合わせについて(報告)
- (2) その他

2. 検討結果

- (1) 議題 1 について

- ・これまでの営繕課・新里課長補佐との打ち合わせ内容とその後の経過について説明。直近では、「2月21日に打ち合わせした内容で一定の成果(一歩前進)を上げたものとして、今後の取り組みについては会員企業の努力もお願いしていきたい、と述べ、双方で確認」したが、その後、営繕課・新里課長補佐から「営繕課で協議した結果、反対意見が多数あり、これまで打ち合わせした内容については保留としたい」旨の連絡が届いた。
- ・その後、4月に営繕課と打ち合わせをし、「電管協としての対応を協議させてもら

いたい」と伝えた。

- ・松島委員長は、出席メンバーに意見を求め、保留となった理由の確認をしながら、場合によっては恒例となっている営繕課との意見交換会に正式に上げていくのか、状況を見ながら対応していきたい。一方で、会員企業においても入札前の質疑で確認したり、建築の現説資料を手に入れる努力などもしてほしいと述べ、会議を閉じた。

(出席) 松島寛行・外間元三・山川光雄・下地稔・比嘉章・大里成生・渡具知勇
宮城淳也・宮城徳男・真喜志一輝

(欠席) 渡真利剛・後上里悟

(平成 30 年度) 第 1 回 平成 30 年 5 月 22 日 (火) 12:00

1. 議題

- (1) 沖縄総合事務局営繕課 (新里課長補佐) との打ち合わせについて (報告)
- (2) 沖縄総合事務局との意見交換会 (7 月 26 日) について

2. 検討結果

- (1) 新里課長補佐から営繕課内での協議した内容は、「“現在発注している中で共通の経費に関する問題は発生していないのに、急いでやる必要があるのか“という一部の意見があったが、やらないということではない」旨の回答をいただいた。今後は 7 月 26 日の意見交換会にてこの問題を議題にする予定。
- (2) 建設新聞に過去 5 年の沖総局発注工事を調べてもらうことにした。
 - ・意見、要望などを会員にアンケートを実施することにした。
 - ・青年部会の議題に載せ、6 月中に招集すべきと委員長から意見があった。

(出席) 松島寛行・仲田一郎・外間元三・小谷和幸・知念徹

(欠席) 山川光雄・下地稔・渡真利剛・後上里悟

安全対策委員会

平成 29 年度 第 3 回 平成 30 年 3 月 5 日 (月) 12:00

1. 議題

- (1) 安全パトロールにおける安全功労者会長表彰の選定について
- (2) 「沖縄県建設業ゼロ災運動」の終了と新年度からの建設業労働災害防止対策の構について
- (3) 平成 30 年度建災防支部大会における安全表彰受賞者の推薦について
- (4) その他

2. 検討結果

- (1) 安全パトロールの結果を基に安全功労者会長表彰を以下の現場代理人に選定した

- ・不二宮工業(株) 宮里武光 航空機整備基地事務所棟 (機械 1 工区)
- ・(株)沖設備 名嘉斉 航空機整備基地事務所棟 (機械 2 工区)
- ・金城電気工事(株) 嘉手苺孝信 航空機整備基地事務所棟 (電気 1 工区)
- ・(株)新生 長嶺道和 県営新川団地建替工事第 1 期 (機械)

※宮古地区の現場については進捗率が 3%ということもあり、現場事務所のみのパ

トロールとなった為、今回の表彰対象から外し、次年度に再パトロールしていただく事にした。

- (2) 沖縄労働局より「沖縄県建設業ゼロ災運動」が終了となり、次年度より同運動をバージョンアップさせた「沖縄県建設業ゼロ災推進連絡会議」（仮称）を新たに発足させるとの通知があった旨を報告した。
- (3) 電管協会員からも建災防の安全表彰の積極的な推薦が必要との意見があった。
- (4) 安全パトロールについて小谷専務理事から、過去の指摘内容を精査し、傾向を整理することで今後の安全啓発に活かせるのでは、との提案があり、比嘉委員長からまとめるよう指示があった。

(出席) 比嘉広明・松島寛行・仲原泉・玉城信六・伊佐一・田端智・小谷和幸・知念徹

担い手確保・育成委員会

(平成 29 年度) 第 4 回 平成 30 年 2 月 14 日 (水) 15:00

○社会保険未加入対策の取り組みについて (説明)

沖縄県土木建築部 技術・建設業課 担当官 2 名

・会議の冒頭、県土木建築部技術・建設業課の担当者から「社会保険未加入対策についての県の方針」について説明があった。

1. 議題

(1) 平成 29 年度第 2 回雇用改善事業推進会議について (報告)

- ①県教育庁の取り組みについて
- ②電管協からの質問について

(2) 建設産業合同企業説明会について

2. 検討結果

(1) 2 月 7 日 (水) に開催された同会議について中山委員長が報告した。

(2) 小谷専務から建設産業合同企業説明会が今年も 6 月 12 日 (火) に沖縄コンベンションセンター展示棟にて開催予定との報告があった。

(出席) 中山正巳・比嘉広明・上江洲博・石原清正・小谷和幸・知念徹

(欠席) 金城稔・吉濱功佑

(平成 29 年度) 第 5 回 平成 30 年 3 月 15 日 (木) 12:00

1. 議題

(1) 第 1 回建設業社会保険推進沖縄地方連絡協議会について

(2) 建設キャリアアップシステムについて

(3) 平成 30 年 3 月から適用する公共工事設計労務単価について

2. 検討結果

(1) 沖縄県は社会保険の加入率が全国的にも低いため、積極的に取り組む必要がある。下請け指導ガイドラインとして「適切な保険」の確認シートを活用して頂きたいと事務局から説明した。

(2) 30 年度からスタートということだが、協会としてはしばらく静観して全体の動向

を見極める必要があるとの意見があった。

- (3) 昨年10月に3団体合同で調査票の書き方についての説明会を開いたが、成果が出ていない。各地域ごと、すべての会社を対象に広く粘り強く指導していくしかないのではとの意見があった。

(出席) 中山正巳・比嘉広明・吉濱功佑・小谷和幸・知念徹

(欠席) 金城稔・上江洲博・石原清正

(平成30年度) 第1回 平成30年5月8日(火) 12:00

1. 議題

- (1) 「社会保険加入促進宣言企業」の募集について
- (2) 建設キャリアアップシステムについて
- (3) 新入社員研修について
- (4) 委員会の開催日について

2. 検討結果

- (1) 電管協からの申込みは12社。申込み期限の4月20日を過ぎても受付可能とのことなので、再度通知することになった。
- (2) 30年度からスタートということだが、協会としてはしばらく静観して全体の動向を見極める必要があるとの意見があった。
- (3) 電気工事、管工事の人材育成訓練を実施することに決定した。講師の選定やプログラムの内容、訓練期間等は今後検討していくことにした。
- (4) 今年度から委員会の開催日は、これまでの奇数月第2火曜日から、必要に応じて委員長が招集するとした。

3. その他

- (1) 建設産業合同企業説明会について、昨年の反省を踏まえ、各工業高校へ直接出向き参加依頼をすることになった。

(出席) 中山正巳・比嘉広明・金城稔・上江洲博・石原清正・吉濱功佑・小谷和幸・知念徹



www.intlcert.com



大和電工株式会社

代表取締役 **宮里敏彦**

営業種目 { 空調設備・衛生設備
電気工事・土木工事 }

本社 沖縄県那覇市若狭三丁目四十五番十号
TEL (098) 869-1404
FAX (098) 869-1404

豊見城事業部 沖縄県豊見城市与根西原五〇一五四番地
TEL (098) 951-6157
FAX (098) 951-6157
E-mail: daidenko@jasmine.ocn.ne.jp



冷凍冷蔵・クリーンルーム・空調・給排水

株式会社アサヒプラント

代表取締役会長 **識名博之**

代表取締役社長 **中本宏**

本社 沖縄県那覇市小禄二丁目八二〇
南風原支店 沖縄県島尻郡南風原町字宮平八五番地
TEL (098) 889-7204
FAX (098) 889-0794
E-mail: h-shiki@asahiplant.jp



空調・衛生・機械器具設置・水道施設工事
東芝キヤリア特約店

三栄工業株式会社

代表取締役社長 **中村達**

本社 沖縄県那覇市港町三二二一八
電話 (098) 868-1019 (代)

東京営業所 東京都福生市北田園一三三三
TEL (042) 843-1250
FAX (042) 843-1250

電管グリーンン入会のご案内！

45年以上の歴史ある電管協のゴルフコンペに入会しませんか。

ゴルフを楽しみながら会員相互の親睦を深め、組織の充実強化、設備業界の発展を目指します。会社単位での入会となりますので、コンペはどなたでも参加できます。初心者から上級者まで、年齢は問いません。

詳しくは、電管協事務局まで

電話：098(868)－8400

E-mail：info@denkankyo.or.jp



◇大会要項（抜粋）

1. 開催日時：原則毎月第2木曜日 12時スタート
2. 会費：年間 25,000円
3. 競技方法：18H ストロークプレイ
ハンディキャップ方式
(新規加入者は入会后2回のプレーを参考に決定する。)
4. 表彰式：プレー終了後、同ゴルフ場にて行う。



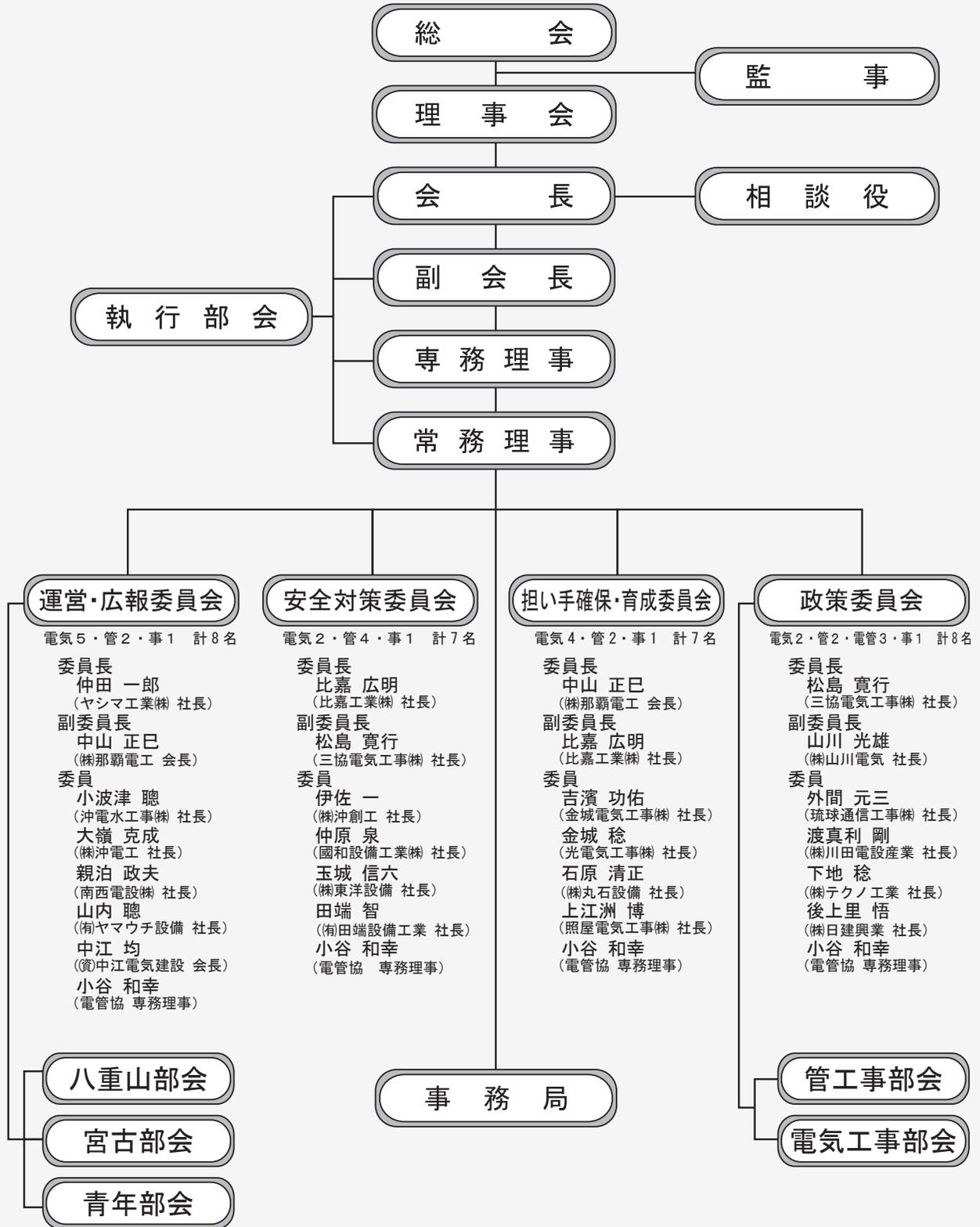
コンペ会場のサザンリンクスゴルフクラブ

電管協グリーンコンペ結果報告(平成30年1月～6月)

1968年(昭和43年)スタート

<p>第589回</p> <p>開催日 1月11日(木) 場所 サザンリンクス・ゴルフクラブ 成績</p> <p>優勝 新垣昌彦 準優勝 金城秀昌 第3位 比嘉広明 ベストグロス 大城英雄 86(47/39) ドラコン賞 比嘉幸宏 ニアピン賞 吉濱功佑 比嘉広明 新城一也 大城英雄</p>	<p>第590回</p> <p>開催日 2月8日(木) 場所 サザンリンクス・ゴルフクラブ 成績</p> <p>優勝 上原司 準優勝 安富哲 第3位 嘉手納良則 ベストグロス 當銘直彦 92(42/50) ドラコン賞 當銘直彦 ニアピン賞 比嘉幸宏 宇久修 上原司 上原司</p>
<p>第591回</p> <p>開催日 3月8日(木) 場所 サザンリンクス・ゴルフクラブ 成績</p> <p>優勝 當銘直彦 準優勝 新垣昌彦 第3位 松島寛行 ベストグロス 大城英雄 90(49/41) ドラコン賞 山川智央 ニアピン賞 松島寛行 新垣昌彦 吉濱功佑 大城英雄</p>	<p>第592回</p> <p>開催日 4月12日(木) 場所 サザンリンクス・ゴルフクラブ 成績</p> <p>優勝 仲田一郎 準優勝 大城英雄 第3位 當銘直彦 ベストグロス 嘉手納良則 93(49/44) ドラコン賞 當銘直彦 ニアピン賞 上原修 山川寛 田原叡 安富哲</p>
<p>第593回</p> <p>開催日 5月10日(木) 場所 サザンリンクス・ゴルフクラブ 成績</p> <p>優勝 比嘉幸宏 準優勝 大城英雄 第3位 新城一也 ベストグロス 當銘直彦 89(47/42) ドラコン賞 大嶺克成 ニアピン賞 大城英雄 比嘉幸宏 當銘直彦 宇久修</p>	<p>第594回</p> <p>開催日 6月14日(木) 場所 サザンリンクス・ゴルフクラブ 成績</p> <p>優勝 雨天 準優勝 天 第3位 中 ベストグロス 止 ドラコン賞 ニアピン賞</p>

運営機構図



一般社団法人 沖縄県電気管工事業協会

役員名簿

(平成29年・30年度)

役職名	氏名	会社名	役職
会長	中村 達	三栄工業(株)	社長
副会長	松島 寛行	三協電気工事(株)	社長
〃	比嘉 広明	比嘉工業(株)	社長
〃	仲田 一郎	ヤシマ工業(株)	社長
〃	中山 正巳	(株)那覇電工	会長
理事	金城 稔	光電気工事(株)	社長
〃	小波津 聰	沖電水工事(株)	社長
〃	中江 均	(資)中江電気建設	会長
〃	大嶺 克成	(株)沖電工	社長
〃	外間 元三	琉球通信工事(株)	社長
〃	山川 光雄	(株)山川電気	社長
〃	親泊 政夫	南西電設(株)	社長
〃	仲原 泉	國和設備工業(株)	社長
〃	山内 聰	(有)ヤマウチ設備	代表取締役
〃	玉城 信六	(株)東洋設備	社長
〃	下地 稔	(株)テクノ工業	社長
〃	後上里 悟	(株)日建興業	社長
〃	渡真利 剛	(株)川田電設産業	社長
〃	上江洲 博	照屋電気工事(株)	社長
〃	伊佐 一	(株)沖創工	代表取締役社長
〃	田端 智	(有)田端設備工業	代表取締役
〃	石原 清正	(株)丸石設備	社長
〃	吉濱 功佑	金城電気工事(株)	社長
専務理事	小谷 和幸	協会事務局	専務理事
監事	與儀 盛輝	(株)オカノ	社長
〃	喜久本 弘	(株)沖縄特電	社長
〃	深井 真三	那覇中央会計	税理士

会員名簿

会員名簿《南部地区・中部地区・北部地区・宮古地区・八重山地区》

①地区名	②会社名	③代表者名	④郵便番号	⑤所在地	
		⑥電話番号	⑦FAX番号	⑧創業年月日	⑨ISO(取得年月日)
		⑩メールアドレス		⑪ホームページ	
〔南部地区〕	株式会社 アサヒプラント	中 本 宏 (098)858-0388	〒 901-0152 (098)889-0079	那覇市小祿2丁目8番地10 昭和 61 年 1 月 21 日 9001:2000 (H15 年 10 月 11 日)	
		soumu@asahiplant.jp			
	株式会社 安謝橋電機	平 良 博 (098)877-7802	〒 901-2101 (098)877-7727	浦添市西原2-1-3 昭和 41 年 4 月 1 日 9001:2000 (H15 年 7 月 16 日)	
		info@ajyabashidenki.jp			
	株式会社 イチゴ	國 場 幸 貞 (098)875-0801	〒 901-2101 (098)875-0810	浦添市西原5丁目1番9号 昭和 54 年 8 月 17 日	
		ichigol5@ii-okinawa.ne.jp			
	株式会社 浦城産業	平 良 康 成 (098)878-7271	〒 901-2113 (098)878-8171	浦添市大平2-9-1 昭和 59 年 11 月 2 日 9001:2000 (H16 年 9 月 21 日)	
		urashiro@nirai.ne.jp			
	株式会社 大城組	仲 西 聰 (098)877-3625	〒 901-2122 (098)876-3403	浦添市勢理客4-18-5 大正 9 年 7 月 1 日 9001:2000 (H13 年 3 月 15 日)	
		k-takayama@oshirogumi.co.jp			
	株式会社 オカノ	與 儀 盛 輝 (098)867-1633	〒 900-0003 (098)868-0816	那覇市安謝1丁目23番8号 昭和 58 年 10 月 8 日 9001:2000 (H13 年 6 月 11 日)	
		setsubi-kouji@okinawa-okano.co.jp		http://okinawa-okano.co.jp	
	株式会社 沖永開発	安 里 邦 夫 (098)877-6399	〒 901-2131 (098)878-6674	浦添市牧港5-6-3 南海建設ビル3A-1号 昭和 45 年 3 月 11 日 9001:2000 (H13 年 3 月 27 日) 14001:2004(H20 年 11 月 10 日)	
		shiroma-k@okieidev.co.jp		http://www.okieidev.co.jp/	
	株式会社 オキジム	新 里 哲 郎 (098) 878-7878	〒 901-2134 (098)870-1587	浦添市港川 458 昭和 30 年	
		info@okijimu.co.jp		https://www.okijimu.co.jp/	
株式会社 沖設備	伊野波 盛守 (098)835-9893	〒 900-0025 (098)835-0546	那覇市壺川2-11-11 沖電工ビル 平成 7 年 9 月 18 日		
			http://www.okisetsubi.co.jp/		
株式会社 沖創工	伊 佐 一 (098)852-7070	〒 902-0077 (098)852-7072	那覇市長田2-5-4 昭和 62 年 12 月 16 日 9001:2000 (H15 年 2 月 19 日)		
	okisouko@lime.ocn.ne.jp		http://www.okisokou.co.jp/		
株式会社 沖電工	大 嶺 克 成 (098)835-9888	〒 900-0025 (098)835-3627	那覇市壺川2-11-11 昭和 43 年 6 月 12 日 9001:2000 (H14 年 3 月 20 日)		
	e428@okidenko.co.jp		http://www.okidenko.co.jp/		
沖電水工事 株式会社	小 波 津 聰 (098)867-6311	〒 900-0016 (098)868-3282	那覇市前島2-1-10 昭和 31 年 4 月 1 日 9001:2000 (H15 年 7 月 14 日)		
	soumu.2@okidensui.co.jp				
株式会社 沖縄工業	仲 間 寿 芳 (098)853-6507	〒 902-0072 (098)853-8500	那覇市真地197-7 昭和 57 年 8 月 31 日 9001:2000 (H15 年 8 月 15 日)		
	oki-5134@tulip.ocn.ne.jp				
株式会社 沖縄工設	大 嶺 健 一 郎 (098)877-0504	〒 901-2111 (098)874-4626	浦添市字経塚633 昭和 56 年 4 月 10 日 9001:2000 (H16 年 3 月 9 日)		
	okikou-5@hyper.ocn.ne.jp				
株式会社 沖縄計装工事	安 里 康 伸 (098)874-5620	〒 901-2101 (098)874-5621	浦添市西原5丁目45番1号 昭和 59 年 8 月 25 日		
	ksokoji@mocha.ocn.ne.jp				
沖縄水質改良 株式会社	天 願 智 一 (098)861-6321	〒 900-0002 (098)863-6864	那覇市曙3-20-12 昭和 48 年 6 月		

①地区名	②会社名	③代表者名	④郵便番号	⑤所在地		
		⑥電話番号	⑦FAX 番号	⑧創業年月日	⑨ISO (取得年月日)	
		⑩メールアドレス		⑪ホームページ		
〔南部地区〕	株式会社 沖縄特電	喜久本 弘	〒900-0015	那覇市久茂地3-21-1		
		(098)862-4235	(098)862-2604	昭和48年4月4日	9001:2000 (H13年9月1日)	
		mein-1@tokuden.jp				
	沖縄パナソニック特機 株式会社	木村 隆夫	〒900-0036	那覇市西2-15-1		
		(098)868-0131	(098)868-6783	昭和46年7月1日	9001:2000 (H13年11月20日)	
		uehara.hironobu@jp.panasonic.com				
	株式会社 沖縄日立	石塚 元	〒900-0003	那覇市安謝230		
		(098)861-1045	(098)863-2762	昭和47年8月3日	9001:2000 (H14年12月27日)	
		Okinichikouhou_Madoguchi@hbs.co.jp				
	株式会社 奥原電設	奥原 聡	〒902-0076	那覇市与儀380-8		
		(098)854-9676	(098)840-6969	昭和53年12月28日	9001:2000 (H14年12月4日)	
		okuden-e@crocus.ocn.ne.jp				
	久建工業 株式会社	伊野波 盛文	〒901-0152	那覇市小禄2丁目6番地11		
		(098)857-2992	(098)857-2801	昭和61年10月1日	9001:2000 (H15年2月19日)	
		kyuken@kyuken-k.co.jp				
	共電工事 株式会社	上間 正之	〒903-0824	那覇市首里池端町24		
		(098)884-1126	(098)886-2780	昭和31年3月1日		
		kyouden@nirai.ne.jp		http://w1.nirai.ne.jp/kyouden/kouji.htm		
	金城電気工事 株式会社	吉濱 功佑	〒902-0067	那覇市安里3-6-29		
		(098)867-7311	(098)867-7323	昭和28年4月1日	9001:2008 (H15年8月15日) 14001:2004 (H25年5月2日)	
kec@kec-eng.com		http://www.kec-eng.com				
有限会社 金星電設	渡慶次 和美	〒902-0072	那覇市字真地45			
	(098)855-3129	(098)855-9628	昭和44年1月1日			
株式会社 久米電装	仲田 一郎	〒900-0033	那覇市久米2-16-25			
	(098)863-3955	(098)861-6275	昭和61年10月6日	9001:2008 (H24年12月18日) 14001:2004 (H24年12月18日)		
	kmd@kumedenso.co.jp		http://www.kumedenso.co.jp			
興南施設管理 株式会社	屋良 学	〒901-2131	浦添市牧港1-60-6			
	(098)877-7269	(098)878-6566	昭和52年5月25日	9001:2000 (H14年5月15日)		
	soumu@konan-sk.co.jp					
國和設備工業 株式会社	仲原 泉	〒900-0015	那覇市久茂地3-21-1 國場ビル10階			
	(098)863-0100	(098)863-0394	昭和52年7月1日	9001:2000 (H15年5月16日)		
	soumubu@kokuwa-s.co.jp		http://www.kokuwa-s.jp/			
三栄工業 株式会社	中村 達	〒900-0001	那覇市港町3-2-8			
	(098)868-0191	(098)862-4314	昭和32年4月2日	9001:2000 (H16年1月29日)		
	san-ei@san-ei-kogyo.com		http://www.san-ei-kogyo.com/			
三協電気工事 株式会社	松島 寛行	〒900-0005	那覇市字天久903			
	(098)868-8141	(098)868-2209	昭和27年4月8日	9001:2000 (H14年8月26日)		
	gyoum@sankyoo.co.jp					
尚平工業 株式会社	平良 明子	〒901-0146	那覇市具志3-17-7			
	(098)857-8851	(098)858-1766	昭和46年4月10日	9001:2000 (H15年8月13日)		
	shohei21@muse.ocn.ne.jp					
株式会社 新共電気工業	新垣 勇誠	〒902-0075	那覇市字国場1183-1			
	(098)855-5589	(098)889-4125	昭和40年5月1日			
	sinkyo@woody.ocn.ne.jp					
株式会社 ゼネラル電設	新川 秀盛	〒903-0802	那覇市首里大名町1-126-6			
	(098)887-3012	(098)885-7885	昭和43年12月12日			
	zeneraru@nirai.ne.jp					
相互電気 株式会社	山城 尚	〒902-0062	那覇市松川3-19-34			
	(098)853-3121	(098)854-5919	昭和41年6月6日	9001:2000 (H14年12月5日)		
	sogo-a.a@io.ocn.ne.jp					

①地区名	②会社名	③代表者名	④郵便番号	⑤所在地	
		⑥電話番号	⑦FAX番号	⑧創業年月日	⑨ISO(取得年月日)
		⑩メールアドレス		⑪ホームページ	

〔南部地区〕	株式会社 祖慶電設工業	祖慶良昌	〒901-0152	那覇市小緑3丁目10番地3	
		(098)857-5724	(098)858-2437	昭和53年12月11日	9001:2000(H17年9月27日)
		sokei.dk@iris.ocn.ne.jp			
	合資会社 第一設備	武村健	〒902-0076	那覇市与儀2-12-25	
		(098)832-9617	(098)832-5766	昭和41年5月15日	
		okuma-ds@m1.cosmos.ne.jp			
	株式会社 太閤建設	浦崎家三	〒900-0006	那覇市おもろまち4-20-16	
		(098)951-0885	(098)865-2585	昭和48年4月5日	9001:2000(H14年12月20日)
		taiken@nirai.ne.jp			
	大成設備工業 株式会社	狩俣吉信	〒903-0804	那覇市首里石嶺町4-444-6	
		(098)871-4031	(098)871-4032	昭和59年7月2日	9001:2000(H14年12月26日) 14001:2004(H28年10月25日)
		soumu@taisei47.jp		http://taisei47.jp	
	大和電工 株式会社	宮里敏彦	〒900-0031	那覇市若狭3丁目45番10号	
		(098)869-4048	(098)869-4041	昭和42年5月20日	
		daidenko@jassmin.ocn.ne.jp			
	有限会社 田端設備工業	田端智	〒901-1302	与那原町字上与那原408-2	
		(098)946-3691	(098)945-4339	昭和52年11月15日	
		tabata_s@h8.dion.ne.jp			
	照屋電気工事 株式会社	上江洲博	〒903-0804	那覇市首里石嶺町3-32-3	
		(098)886-2256	(098)884-3979	昭和47年4月6日	9001:2000(H15年2月27日) 14001:2004(H17年8月5日)
teruyadenki@teruyadenkikouji.co.jp		http://www.teruya-denkikouji.jp/			
株式会社 東部電気土木	神谷光准	〒901-1302	与那原町字上与那原398		
	(098)945-2043	(098)945-1738	昭和43年12月1日	9001:2000(H14年3月29日)	
	honsya@tobudenki.co.jp				
株式会社 東洋設備	玉城信六	〒900-0005	那覇市天久1122		
	(098)868-6831	(098)861-5464	昭和43年9月18日	9001:2000(H16年11月16日)	
	eigyoun@toyosetsu.co.jp				
桐和空調設備 株式会社	名嘉正隆	〒900-0002	那覇市曙1-8-1		
	(098)861-1751	(098)867-0364	昭和28年3月10日	9001:2000(H15年12月17日)	
	mail@dowa-k.co.jp		http://www.dowa-k.co.jp/		
株式会社 永山組	阪井邦雄	〒900-0001	那覇市港町2-14-7		
	(098)867-3387	(098)867-3832	昭和23年2月12日		
株式会社 那覇電工	比嘉幸宏	〒900-0031	那覇市若狭3-15-1		
	(098)868-8674	(098)861-1961	昭和50年5月15日	9001:2000(H14年10月21日)	
	dnahaden@nahadenkou.co.jp		http://www.nahadenkou.co.jp/		
南光開発 株式会社	玉城功佳	〒902-0075	那覇市国場1185-6		
	(098)855-7819	(098)855-7829	昭和63年5月26日		
	nanko@lime.ocn.ne.jp				
南西空調設備 株式会社	久高将泰	〒900-0004	那覇市銘苅1-10-12		
	(098)864-1125	(098)864-1126	昭和47年12月11日	9001:2000(H15年10月29日)	
	nansei@mco.ne.jp				
南西電設 株式会社	親泊政夫	〒900-0036	那覇市西1-12-11		
	(098)863-6038	(098)863-6039	昭和49年1月17日	9001:2000(H15年7月14日)	
	info@nanseidc.co.jp		http://www.nanseidc.co.jp/		
南部電工 株式会社	照屋正秀	〒901-0305	糸満市西崎町5-6-20		
	(098)994-2607	(098)992-3026	昭和56年7月2日	9001:2000(H14年3月28日)	
	okinawa@nanbudenkou.co.jp		http://www.nanbudenko.co.jp/		
株式会社 西原環境おきなわ	友野貴康	〒900-0004	那覇市銘苅2丁目5番28号		
	(098)862-8522	(098)861-0698	平成19年4月2日		

①地区名	②会社名	③代表者名	④郵便番号	⑤所在地		
		⑥電話番号	⑦FAX 番号	⑧創業年月日	⑨ISO (取得年月日)	
		⑩メールアドレス		⑪ホームページ		
〔南部地区〕	日進電気土木 株式会社	川 満 建 助	〒 900-0002	那覇市曙1-6-15		
		(098)863-2784	(098)863-2723	昭和 32 年 5 月 1 日	9001:2000 (H14 年 12 月 26 日)	
		ndk-k@ryucom.ne.jp				
	比嘉工業 株式会社	比 嘉 広 明	〒 900-0015	那覇市久茂地2-24-7		
		(098)951-1534	(098)951-0723	昭和 31 年 9 月 1 日		
		info@higa-kogyo.jp		http://www.higa-kogyo.jp/		
	光通信工業 株式会社	島 袋 利 和	〒 901-2131	浦添市牧港5-4-10		
		(098)878-5111	(098)870-1092	昭和 45 年 4 月 1 日		
		kinjyou025@hikari-t.co.jp		http://www.hikari-t.co.jp/		
	光電気工事 株式会社	金 城 稔	〒 901-2214	宜野湾市我如古408-1		
		(098)898-4111	(098)897-1299	昭和 28 年 6 月 30 日	9001:2000 (H15 年 10 月 17 日)	
		yakuinshitsu@hikari-dk.co.jp		http://www.hikari-dk.co.jp		
	有限会社 日向工業	宜野座 清徳	〒 903-0802	那覇市首里大名町1-346		
		(098)886-2830	(098)946-5420	昭和 60 年 7 月 2 日		
		hyuga@nirai.ne.jp				
	マエダ電気工事 株式会社	真 栄 田 一 郎	〒 900-0025	那覇市壺川 1-16-11		
		(098)853-9091	(098)853-9093	昭和 38 年 09 月 01 日		
		maedal@denkiya-nol.co.jp		http://www.denkiya-nol.co.jp/		
	株式会社 丸石設備	石 原 清 正	〒 901-2101	浦添市西原3-4-14		
		(098)878-2406	(098)876-3370	昭和 49 年 1 月 17 日		
maruishi@vega.ocn.ne.jp						
株式会社 丸福	濱 元 貞 雄	〒 901-2122	浦添市勢理客3-3-13			
	(098)878-8412	(098)876-5776	昭和 25 年 4 月 1 日			
有限会社 三崎工業	知 念 宏	〒 903-0802	那覇市首里大名1-161-1 (106)			
	(098)876-2056	(098)876-6738	昭和 57 年 9 月 1 日			
	misakikg@nirai.ne.jp		http://w1.nirai.ne.jp/misakikg/			
合資会社 明光電気	仲 村 彰	〒 900-0025	那覇市壺川1-12-3			
	(098)833-3068	(098)833-1849	昭和 37 年 3 月			
	meikou-denki@nirai.ne.jp					
ヤシマ工業 株式会社	仲 田 一 郎	〒 900-0033	那覇市久米2-16-25			
	(098)863-2191	(098)863-2247	昭和 36 年 5 月 10 日	9001:2008 (H20 年 7 月 1 日) 14001:2004 (H20 年 11 月 10 日)		
	ysmoffice@yashima-kogyo.com		http://www.yashima-kogyo.com/			
株式会社 山川電気	山 川 光 雄	〒 902-0075	那覇市識名 2-15-15 (101 号)			
	(098)987-1420	(098)987-1418	昭和 44 年 4 月 1 日			
	yama-d.nz@car.ocn.ne.jp					
株式会社 琉球エンジニア	宇 久 村 栄	〒 901-2127	浦添市屋富祖3-33-2			
	(098)877-2146	(098)877-2365	昭和 42 年 4 月 1 日			
琉球通信工事 株式会社	外 間 元 三	〒 902-0067	那覇市安里3-4-12			
	(098)867-4111	(098)867-4113	昭和 44 年 6 月 4 日	14001:1996 (H14 年 4 月 12 日) 9001:2000 (H15 年 8 月 29 日)		
	hokama-g@ryutuko.co.jp		http://www.ryutuko.co.jp/			
琉穂建設工業 株式会社	由 浅 太	〒 902-0075	那覇市市場907番地			
	(098)834-2082	(098)870-1774	昭和 54 年 11 月 1 日			
	urasoe@ryusui-k.com		http://www.ryusui-k.com/			
株式会社 和高建設工業	具 志 清	〒 901-0156	那覇市田原4-5-2			
	(098)852-1733	(098)858-0902	昭和 44 年 1 月 1 日	9001:2008 (H24 年 4 月 5 日) 14001:2004 (H24 年 4 月 5 日)		
	wako_gr@yahoo.co.jp		http://www.wako-oki.com/			

①地区名	②会社名	③代表者名	④郵便番号	⑤所在地	
		⑥電話番号	⑦FAX番号	⑧創業年月日	⑨ISO(取得年月日)
		⑩メールアドレス		⑪ホームページ	
〔中部地区〕	株式会社 東江電気工事	東江清隆	〒904-0204	嘉手納町水釜6-5-18	
		(098)956-2298	(098)956-9588	昭和49年12月9日	
		info@agariendenkikouji.com		http://www.agariendenkikouji.com/	
	有限会社 阿波根電気	阿波根文江	〒904-2245	うるま市字赤道173-16	
		(098)973-5072	(098)973-5087	昭和42年6月9日	
	株式会社 アメニス空調	嘉手納良則	〒904-2174	沖縄市与儀3丁目18-18	
		(098)933-8610	(098)933-8616	平成2年11月1日	
		amenis@cyber.ocn.ne.jp			
	有限会社 大謝名電工	山城克己	〒901-2216	宜野湾市字佐真下29	
		(098)897-4806	(098)897-9630	昭和42年6月27日	
	株式会社 おきさん	富永進	〒904-0202	嘉手納町字屋良1022	
		(098)956-2288	(098)956-8893	昭和28年7月28日	
		kouji@okisan.co.jp			
	株式会社 機電工業	新城昌人	〒901-2223	宜野湾市大山7-3-19	
		(098)898-6866	(098)897-6821	昭和55年5月6日	
		kiden@h5.dion.ne.jp			
	株式会社 宜野湾電設	仲村明	〒901-2205	宜野湾市赤道2-20-2	
		(098)892-4303	(098)892-4388	昭和46年10月	9001:2000(H14年10月2日)
soumubu@ginowandensetsu.com					
有限会社 クラウン工業	荒海宣雄	〒904-2165	沖縄市宮里2丁目22-22		
	(098)939-4343	(098)939-4345	昭和50年7月23日	9001:2000(H15年12月26日)	
	kuraun@ii-okinawa.ne.jp				
三協電設 株式会社	大城政明	〒904-2174	沖縄市与儀2丁目8番3号		
	(098)932-2315	(098)932-7711	昭和52年7月27日		
	sankyo-d@arion.ocn.ne.jp				
三建設備 株式会社	宮里真由美	〒904-0035	沖縄市南桃原4-33-3		
	(098)932-3629	(098)932-6514	昭和47年4月20日	9001:2000(H15年12月24日)	
	sanken-s@gray.plala.or.jp				
重信電気工事 株式会社	長嶺禎	〒904-0012	沖縄市安慶田1-24-31		
	(098)937-2534	(098)937-7951	昭和35年6月1日		
	sigenobu-d@h5.dion.ne.jp				
有限会社 真栄工業	真栄城兼宜	〒904-0105	北谷町字吉原271-1		
	(098)936-1911	(098)936-2047	昭和51年6月1日	9001:2000(H15年12月18日)	
	sin-ei-t@ryucom.ne.jp				
株式会社 真和電工	池宮拓治	〒904-2233	うるま市字豊原578-1		
	(098)974-0202	(098)974-0627	昭和56年6月1日	9001:2000(H17年11月16日)	
	shinwa-d@smile.ocn.ne.jp				
中部電水工事 株式会社	多和田真現	〒901-2201	宜野湾市新城1-4-15		
	(098)988-1291	(098)893-2527	昭和54年1月24日		
	h-chuden@mco.ne.jp				
有限会社 津城電気工事	呉屋正博	〒901-2413	中城村字津覇545		
	(098)895-4416	(098)895-2936	昭和54年10月20日		
株式会社 テクノ工業	下地稔	〒904-2161	沖縄市古謝3-26-11		
	(098)938-0262	(098)938-0166	平成2年8月10日	9001:2008(H22年6月09日) 14001:2008(H22年6月09日)	
	techno@tune.ocn.ne.jp		http://www.technokogyo-okinawa.com/		
デルタ電気工業 株式会社	新垣秀信	〒901-2214	宜野湾市我如古2-36-15		
	(098)897-0513	(098)898-6561	昭和44年7月1日	9001:2000(H15年8月19日)	
	info@deltaaoki.net				
東洋電気工事 株式会社	柴引清保	〒904-2165	沖縄市宮里3-8-37		
	(098)937-4445	(098)937-4777	昭和41年7月1日	9001:2000(H14年7月31日)	
	toyo@tydenki.com				

①地区名	②会社名	③代表者名	④郵便番号	⑤所在地	
		⑥電話番号	⑦FAX 番号	⑧創業年月日	⑨ISO (取得年月日)
		⑩メールアドレス		⑪ホームページ	
〔中部地区〕	合資会社 中江電気建設	中 江 園 子	〒 904-2221	うるま市字平良川149番地	
		(098)973-3380	(098)973-2770	昭和 31 年 4 月 1 日	
	info@nakae-oki.co.jp				
	株式会社 日本電設	下 地 晶	〒 901-2226	宜野湾市嘉数2-12-1	
		(098)897-4444	(098)897-1976	昭和 47 年 5 月 8 日	
		nichiden@thcia.ocn.ne.jp			
	株式会社 比謝川電気	村 山 博 子	〒 904-0203	嘉手納町字嘉手納284	
(098)956-2253		(098)956-7904	昭和 37 年 6 月 7 日		
hiden-ho@jeans.ocn.ne.jp					
不二宮工業 株式会社	宮 城 剛	〒 901-2203	宜野湾市野嵩2丁目2-7		
	(098)893-0446	(098)935-5771	昭和 45 年 10 月 1 日		
	f-k@fujimiya-k.co.jp				
有限会社 ヤマウチ設備	山 内 聰	〒 901-2314	北中城村字大城440-1		
	(098)935-4768	(098)935-2334	昭和 61 年 11 月 14 日	9001:2000 (H16 年 10 月 20 日)	
	yama002@yamasss.com				
株式会社 琉建工業	渡 口 彦 武	〒 904-0203	嘉手納町字嘉手納479-4		
	(098)956-8860	(098)956-8961	昭和 50 年 2 月 21 日		
	office@ryuken-kogyo.co.jp				
ワールド電気産業 有限会社	中 江 均	〒 904-0203	嘉手納町字嘉手納 289 -1F		
	(098)956-0008	(098)975-6178	平成 7 年 2 月 22 日		
〔北部地区〕	有限会社 上宏工業	外 間 宏 正	〒 905-0411	今帰仁村字天底86	
		(0980)56-2999	(0980)56-4857	昭和 63 年 10 月 11 日	9001:2000 (H16 年 11 月 7 日)
		uehiro@oregano.ocn.ne.jp			
株式会社 名護電水センター	岸 本 稲 子	〒 905-0017	名護市大中1-18-26		
	(0980)52-2813	(0980)53-6994	昭和 43 年 9 月 1 日	9001:2000 (H16 年 10 月 18 日)	
有限会社 宮里電気	宮 里 徳 彦	〒 905-1147	名護市字田井等391		
	(0980)58-1437	(0980)58-2330	昭和 47 年 4 月		
〔宮古地区〕	株式会社 朝日建設工業	狩 俣 政 吉	〒 906-0007	宮古島市平良字東仲宗根821-10	
		(0980)72-7636	(0980)73-4378	昭和 49 年 5 月 31 日	
	有限会社 いなみ電気	伊 波 一 徳	〒 906-0013	宮古島市平良字下里550-1	
		(0980)72-2507	(0980)73-1089	昭和 40 年 5 月 1 日	
		inami02@tontonme.ne.jp			
	株式会社 川田電設産業	渡 真 利 剛	〒 906-0012	宮古島市平良字西里1332-7	
		(0980)72-9793	(0980)72-1874	昭和 47 年 3 月 25 日	14001:1996 (H15 年 12 月 09 日)
	株式会社 下崎工事社	狩 俣 榮 吉	〒 906-0007	宮古島市平良字東仲宗根496-18	
(0980)72-8601		(0980)72-8602	昭和 40 年 5 月 10 日		
株式会社 パイオニア	高 里 涼	〒 906-0015	宮古島市平良字久貝819-11		
	(0980)72-1526	(0980)72-8388	昭和 54 年 9 月	14001:1996 (H15 年 12 月 09 日)	
	m.paionia@titan.ocn.ne.jp				
有限会社 松宮開発	根 間 松 造	〒 906-0013	宮古島市平良字下里1338-3		
	(0980)73-0391	(0980)73-9080	昭和 56 年 4 月 1 日		
	matsumiya@eagle.ocn.ne.jp				
株式会社 丸秀	伊 良 皆 秀 満	〒 906-0007	宮古島市平良字東仲宗根350		
	(0980)72-3396	(0980)72-9200	昭和 44 年 4 月 1 日		
	maruhide@mocha.ocn.ne.jp				
三成技建 株式会社	平 良 玄 文	〒 906-0012	宮古島市平良字西里895-3		
	(0980)73-1995	(0980)72-6215	昭和 50 年 2 月 21 日		
	minase@air.ocn.ne.jp				

①地区名	②会社名	③代表者名	④郵便番号	⑤所在地	
		⑥電話番号	⑦FAX番号	⑧創業年月日	⑨ISO(取得年月日)
		⑩メールアドレス		⑪ホームページ	

〔宮古地区〕	有限会社 宮古電水土木	砂川 一 範	〒906-0015	宮古島市平良字久貝1060-7	
		(0980)73-2651	(0980)72-1237	昭和49年	
		densui@miyako-net.ne.jp			
有限会社 吉田産業	上里 明 通	〒906-0012	宮古島市平良字西里1331-16		
	(0980)72-1661	(0980)72-4086	昭和50年1月1日		
		yosidas1@ruby.ocn.ne.jp		http://www.yoshidasangyou.com/	
〔八重山地区〕	株式会社 共和	大底 京 子	〒907-0002	石垣市真栄里307番地の1	
		(0980)82-2283	(0980)82-4765	昭和43年10月1日	
		kyowa@woody.ocn.ne.jp		http://i-kyowa.com/	
株式会社 佐久本商会	佐久本 肇	〒907-0014	石垣市新栄町50-5		
	(0980)82-5859	(0980)82-6141	昭和40年6月10日		
株式会社 三光電設	粟盛 卓	〒907-0003	石垣市字平得212		
	(0980)82-3836	(0980)83-2047	昭和46年9月11日		
株式会社 紫電舎	新城 永 一郎	〒907-0002	石垣市字真栄里375-8		
	(0980)82-4811	(0980)83-1409	昭和47年2月11日		
		siden1@ceres.ocn.ne.jp			
有限会社 昭電工業	砂川 一 晃	〒907-0004	石垣市字登野城580-9		
	(0980)82-7697	(0980)83-8908	平成6年12月6日		
株式会社 新生	生盛 栄 治	〒907-0003	石垣市字平得90-7		
	(0980)82-3938	(0980)82-1852	昭和52年12月20日		
		sinseil1@io.ocn.ne.jp			
有限会社 東洋工業	後上里 洋一	〒907-0022	石垣市字大川1367-1		
	(0980)82-8289	(0980)82-8241	昭和57年11月29日		
有限会社 仲野電設	仲野 雅 春	〒907-0023	石垣市字石垣731-12		
	(0980)-83-9657	(0980)-83-9636	平成10年6月15日		
		inakano-d@axel.ocn.ne.jp			
株式会社 南西工業	山 田 修	〒907-0002	石垣市真栄里245-7		
	(0980)82-2716	(0980)82-6469	昭和47年5月15日		
株式会社 日建興業	後上里 悟	〒907-0024	石垣市字新川2460-16		
	(0980)82-9562	(0980)83-2959	昭和37年6月26日		
株式会社 八電工	高 原 督	〒907-0004	石垣市字登野城1004		
	(0980)82-2825	(0980)83-0008	昭和46年1月26日		
		yaedenko@galaxy.ocn.ne.jp			
株式会社 砂盛工業	砂川 盛 栄	〒907-0014	石垣市新栄町71-3		
	(0980)82-1125	(0980)82-8731	昭和54年5月		
		sunamori@lime.ocn.ne.jp			

会員名簿《賛助会員》

〔賛助会員〕	株式会社 アサヒ	福重 勉	〒900-0012	那覇市泊2丁目1番地11	
		(098)862-8111	(098)863-3044	昭和45年4月1日	9001:2000 (H16年11月29日)
					http://www.kkasahi.co.jp/
株式会社 安謝鑄物商事	仲宗根 重幸	〒901-2104	浦添市当山1-3-8		
	(098)877-7880	(098)876-4537	昭和48年10月30日		
沖縄環境企画 株式会社	大城 安 世	〒902-0074	那覇市字仲井真107		
	(098)831-9939	(098)947-3111	昭和57年8月27日		
		o_kikaku@dl.dion.ne.jp			

①地区名	②会社名	③代表者名	④郵便番号	⑤所在地	
		⑥電話番号	⑦FAX 番号	⑧創業年月日	⑨ISO (取得年月日)
		⑩メールアドレス		⑪ホームページ	
〔賛助会員〕	沖縄ガス 株式会社	我那覇 力蔵	〒900-8605	那覇市西3-13-2	
		(098)863-7730	(098)863-7748	昭和33年7月22日	
		honsya@okinawagas.co.jp		http://www.okinawagas.co.jp/	
	株式会社 沖縄多久パイプ プレファブ加工センター	百武 新一	〒904-2234	うるま市字州崎7番地27	
		(098)921-0571	(098)921-0573	平成20年11月6日	
	沖縄電力 株式会社	大嶺 満	〒901-2602	浦添市牧港5-2-1	
		(098)877-2341	(098)878-3842	昭和47年5月15日	
	沖縄東芝 株式会社	荒木 俊輝	〒901-2134	浦添市字港川262	
		(098)877-6973	(098)877-5193	平成8年1月23日	
	沖縄ニッタン 株式会社	山里 秀夫	〒900-0001	那覇市港町2-14-4	
		(098)861-1764	(098)861-1767	昭和53年7月28日	
		onksakai@southernx.ne.jp			
	沖縄三菱電機販売 株式会社	大野 和也	〒901-2223	宜野湾市大山7-12-1	
(098)898-1111		(098)898-0303	昭和44年2月10日	9001:2000 (H16年1月27日)	
miyagi-akira@oki.mellife.co.jp					
合資会社 金城商会	金城 憲明	〒900-0032	那覇市松山2-29-8		
	(098)867-1010	(098)868-2396	昭和27年1月30日		
株式会社 金城電気商会	金城 寛	〒900-0012	那覇市泊1-6-7		
	(098)867-3166	(098)867-3928	昭和28年4月		
ダイキンHVACソリューション 沖縄 株式会社	岸本 直也	〒901-0155	那覇市金城5-3-4		
	(098)859-4154	(098)859-4163	平成元年11月28日		
	dkokinawa@daikin.co.jp		http://kuhan.air.daikin.co.jp/okinawa/		
有限会社 東洋商会	能勢 三喜男	〒900-0036	那覇市西2-8-1		
	(098)861-1040	(098)868-9801	昭和37年11月12日		
長嶺電機 株式会社	長嶺 義貢	〒901-2134	浦添市字港川512-28		
	(098)878-2121	(098)878-7222	昭和41年3月5日		
	ndc_ei@hotmail.com				
光電気産業 株式会社	金城 浩一郎	〒902-0066	那覇市大道35-3		
	(098)885-5211	(098)885-5215	昭和45年10月1日		
福山商事 株式会社	福山 保	〒901-2556	浦添市牧港4丁目14番17号		
	(098)876-1111	(098)876-4094	昭和26年11月15日		
	soumu@fukuyamacorp.co.jp				
マル中産業 株式会社	森 永浩之	〒900-0002	那覇市曙2-25-24		
	(098)861-1661	(098)863-3514	昭和39年12月8日		
	marui@oki-maruisangyou.co.jp		http://www.oki-maruisangyou.co.jp/		
株式会社 ゆにてつくす	宮城 哲博	〒903-0116	西原町字幸地1081		
	(098)944-6608	(098)944-6609	昭和57年2月22日		
株式会社 琉球テクノ産業	大濱 孫周	〒904-0413	恩納村字富着949-1		
	(098)942-9190	(098)942-9191	平成6年12月20日		

新入会員紹介



《正会員》 株式会社 オキジム (浦添市)

代表取締役
新里 哲郎

- 略 歴
昭和44年7月生まれ
那覇中学校、那覇高校を経て、駒澤大学卒業
平成7年 (株)オキジム入社
平成28年 代表取締役社長就任
- 出身地 那覇市
- 座右の銘 あせるな・おこるな・いばるな・くさるな・おこたるな
- 趣 味 スポーツ観戦



《正会員》 マエダ電気工事 株式会社 (那覇市)

代表取締役社長
真栄田 一郎

- 略 歴
昭和43年1月生まれ
平成2年 マエダ電気(株)入社
住友電設(株)九州支店 出向勤務 (福岡県福岡市)
平成4年 住友電設(株)出向勤務を終え帰沖
平成7年 専務取締役就任
平成13年 代表取締役社長に就任
- 出身地 那覇市
- 座右の銘 すべて自分が決めた事!
- 趣 味 クロスフィット、マリンスポーツ

本社 那覇市首里石嶺町三丁目三番地の三
電話 (〇九八) 八八六一二五六代

代表取締役
長 上江洲 博



ヤシマ工業株式会社

地球温暖化防止に貢献します。

<http://www.yashima-kogyo.com>
<http://www.esco-okinawa.com>



株式会社 久米電装

24時間365日、ビル遠隔監視します。

<http://www.kumedenso.co.jp>





《正会員》 有限会社 吉田産業 (宮古島市)

代表取締役
上里 明通

- 略 歴
昭和10年10月生まれ
昭和52年 沖縄県立宮古工業高等学校卒業
昭和52年 河西工業(株)入社
昭和55年 (有)吉田産業入社
平成6年 (有)吉田産業代表取締役就任
現在に至る
- 出身地 宮古島市
- 座右の銘 塞翁が馬
- 趣味 家庭菜園



《正会員》 株式会社 砂盛工業 (石垣市)

代表取締役
砂川 盛栄

- 略 歴
昭和23年9月生まれ
昭和42年3月 砂盛タイル創業 代表者となる
昭和54年5月 (有)砂盛興業設立 代表取締役に就任
昭和60年1月 社名を(有)砂盛タイル商会へ変更 代表取締役に就任
昭和8年7月 (有)砂盛興業と(有)砂盛タイル商会を合併
社名を(株)砂盛興業へ 代表取締役に就任
平成16年11月 社名を(株)砂盛工業へ変更
現在に至る
- 出身地 宮古島上野村
- 座右の銘 いつも元気にほがらかに
- 趣味 バレーボール、ゴルフ



《正会員》 有限会社 仲野電設 (石垣市)

代表取締役社長
仲野 雅春

- 略 歴
昭和28年10月生まれ
昭和47年 県立八重山農林高等学校卒業
東海電気(株) (愛知県) 入社
約8年後石垣島に戻り、八重山電気、日栄電設興業を経て、平成7年(有)仲野電設を設立
現在に至る
- 出身地 石垣市川平
- 座右の銘 健康第一、安全第一
- 趣味 仕事、たまに畑人、孫の野球観戦

建設技術で地域社会に貢献



代表取締役 会長 島袋 公功
代表取締役 社長 下地 稔

■テクノ工業 本社
〒904-2161 沖縄県沖縄市古謝三丁目26番11号
TEL.098-938-0262 FAX.098-938-0166

■読谷支店
〒904-0303 沖縄県読谷村字伊良皆356番地
TEL.098-921-9810 FAX.098-921-9811

ISO 9001・ISO 14001 認証取得



株式会社 比謝川電気
代表取締役社長 村山 博子

本社 嘉手納町字嘉手納二八四番地
読谷営業所 読谷村字古堅九二〇番地
総務部 ☎ 〇九八一九五六―二二五三
営業部 ☎ 〇九八一九七五―一六四一―

電気・通信・設備・交通信号機設置工事
太陽光発電システム設置工事
コイト電気株式会社 製品委託販売

自火報設備・弱電設備・消火設備
医療ガス設備 設計・施工



代表取締役社長 與儀 盛輝

〒900-0003 那覇市安謝1丁目23番8号
TEL:098-867-1626 FAX:098-867-2547
<http://okinawa-okano.co.jp>

事務局日誌

(H30.2月～7月迄)

【2月】

- 1日(木) ・ 沖縄県省エネ住宅普及推進議会 第2回運営委員会(小谷専務理事)
- 3日(土) ・ 登録電気工事基幹技能者認定講習会(3日～4日)
- 6日(火) ・ 定例執行部会
- 7日(水) ・ 建設雇用改善事業推進会議(中山副会長)
・ 沖縄県建設業審議会(中村会長)
- 8日(木) ・ 第590回電管グリーン
・ (一社)日空衛九州支部第3回役員会(委任)
- 9日(金) ・ 沖縄保証事業審議会(中村会長)
- 13日(火) ・ 定例執行部会
・ 第6回理事会
- 14日(水) ・ 第4回担い手確保・育成委員会
・ JI社城間氏来会(小谷専務、知念課長)
- 15日(木) ・ (一社)日本電気協会沖縄支部運営委員会(松島副会長)
・ 沖縄電気安全・使用合理化委員会役員会(松島副会長)
- 16日(金) ・ 「新人離職防止・定着化のためのメンター講座」研修会 講師：佐久間寿美江様
・ 第2回おきなわ建設フェスタ実行委員会(中村会長)
- 20日(火) ・ 南部工業高校生施設見学会(OIST)
- 21日(水) ・ 沖縄総合事務局管轄課打ち合わせ(松島副会長、仲田副会長、小谷専務理事、真喜志氏、知念課長)
- 22日(木) ・ 電管協安全パトロール(那覇・南部地区)
・ 定例執行部会
- 23日(金) ・ 電気安全幹事会(委任)
・ 建設業社会保険推進沖縄地方連絡協議会(仮称)(小谷専務理事)
・ 建設キャリアアップシステム説明会(小谷専務理事)
- 26日(月) ・ 沖縄電気安全・使用合理化委員長表彰推薦候補者説明会(小谷専務理事)
- 27日(火) ・ 電管協安全パトロール(中・北部地区)

【3月】

- 2日(金) ・ 沖縄職業能力開発協会懇親会(知念課長)
- 5日(月) ・ 第3回安全対策委員会
・ 第2回電管グリーン第600回記念大会実行委員会
- 6日(火) ・ 定例執行部会
- 8日(木) ・ 第591回電管グリーン
- 12日(月) ・ おきなわ技能五輪・アビリンピック2018推進協議会(中村会長)
- 13日(火) ・ 建設キャリアアップシステム支部説明会(小谷専務理事、知念課長)
・ 第2回建設業審議会(中村会長)
- 15日(木) ・ 沖縄県職業能力開発協会役員会(中村会長)
・ 第5回担い手確保・育成委員会
- 20日(火) ・ 定例執行部会
- 22日(木) ・ (一社)日本電設工業協会理事会(松島副会長)
・ 沖縄県職業能力開発協会理事会(委任)
- 23日(金) ・ (一社)日本空調衛生工事業協会理事会(中村会長)
・ 第26回青年部ボウリング大会
・ 日本電気協会 電気記念日祝典(松島副会長)
- 27日(火) ・ (一社)日空衛九州支部長 井上氏来会
・ 第5回政策委員会・ワーキンググループ
・ 沖縄県建設業社会保険加入推進地域会議(小谷専務)

- 28日(水) ・ (一社)沖縄県建設産業団体連合会第3回役員会(中村会長、小谷専務)
- 29日(木) ・ JI社城間氏来会(小谷専務、知念課長)

【4月】

- 3日(火) ・ 定例執行部会
・ 日空衛全国会議実行委員会(中村会長、比嘉副会長、仲田副会長、事務局)
- 4日(火) ・ 航空自衛隊那覇基地訪問(小谷専務、知念課長)
- 5日(木) ・ JTB担当者来会(事務局)
- 6日(金) ・ 沖縄県土木建築部との意見交換会(執行部、事務局)
・ 官公庁(沖縄県、那覇市)人事異動に伴う挨拶廻り(執行部、事務局)
・ 官公庁(防衛局・総合事務局)人事異動挨拶廻り(執行部、事務局)
- 10日(火) ・ 定例執行部会
・ 電管協 監査
- 11日(水) ・ 第592回電管グリーン
- 12日(木) ・ 建設業労働災害防止協会挨拶廻り(中村会長、松島副会長)
- 13日(金) ・ 定例執行部会
・ 第1回理事会
- 16日(月) ・ 日空衛全国会議実行委員会(中村会長、比嘉副会長、仲田副会長、事務局)
- 17日(火) ・ (一社)日本空調衛生工事業協会理事会(中村会長)
・ 総合事務局管轄課新里補佐との打ち合わせ(松島副会長、事務局)
- 18日(水) ・ (一社)日本電設工業理事会(松島副会長)
- 19日(木) ・ 沖縄県職業能力開発協会 役員会(中村会長)
・ 沖縄県土木建築部施設建築課との打ち合わせ(執行部、事務局)
・ 建設産業合同企業説明会 事前説明会(知念)
- 23日(月) ・ 第1回担い手確保・育成委員会
- 26日(木) ・ 沖縄県職業能力開発協会 理事会(中村会長)
・ 第593回電管グリーン
・ 1級電気工事施工管理受験講習会(10日～11日)
- 27日(金) ・ 定例執行部会
・ 第1回青年部幹事会

【5月】

- 8日(火) ・ 沖縄県職業能力開発協会 理事会(中村会長)
- 10日(木) ・ 第593回電管グリーン
・ 1級電気工事施工管理受験講習会(10日～11日)
- 14日(月) ・ 定例執行部会
- 15日(火) ・ 第1回青年部幹事会
- 16日(水) ・ 沖縄県電設資材卸業協同組合(来賓挨拶：松島副会長、知念課長)
- 17日(木) ・ (一社)日本電設工業協会総会(松島副会長、小谷専務理事)
・ (一社)沖縄県設備設計事務所協会懇親会(知念課長)
- 18日(金) ・ 建設産業合同企業説明会(沖縄工業高等学校訪問)
(中山副会長、吉濱理事、石原理事、知念課長)
- 21日(月) ・ 沖縄県職業能力開発協会総会・懇親会(中村会長)
・ 建設産業合同企業説明会 南部工業高等学校訪問
(中山副会長、小谷専務理事、知念課長)
・ 建設産業合同企業説明会 美里工業高等学校訪問
(比嘉副会長、上江洲理事、石原理事、小谷専務理事、知念課長)
・ 建設産業合同企業説明会 美来工科高等学校訪問
(中山副会長、吉濱理事、上江洲理事、石原理事、小谷専務、知念課長)
- 22日(火) ・ 第1回政策委員会
・ 沖縄総合事務局 総務部打ち合わせ来会(小谷専務理事、知念課長)
・ 「沖縄県建設業 Safe-Work 運動」運営協議会(中村会長、比嘉副会長)

- 23日(水) ・(一社)日本空調衛生工事業協会総会(比嘉副会長)
- 24日(木) ・電管協 第63回通常総会・講演会・懇親会
- 25日(金) ・沖縄県建設業協会懇親会(中村会長、小谷専務理事)
- 28日(月) ・(一社)沖縄県消防設備協会懇親会(小谷専務理事、知念課長)
- 29日(火) ・第1回運営・広報委員会
・おきなわ技能五輪・アピリンピック推進協議会総会(中村会長)
- 30日(水) ・(一社)日本電気協会沖縄支部
・支部大会(松島副会長、小谷専務理事)
・那覇市管工事協同組合総会
・公益社団法人 沖縄県工業連合会
- 31日(木) ・第1回電気安全幹事会(小谷専務理事)

【6月】

- 1日(金) ・沖縄冷凍空調設備協会懇親会
・那覇電気工事業協同組合懇親会(小谷専務、知念課長)
- 5日(火) ・定例執行部会
・沖縄総合事務局「総合評価方式(営繕事業)について」説明会
・国庫支出金要請に係る意見交換会(中村会長、小谷専務理事)
- 6日(水) ・JI社城間氏来会
- 7日(木) ・沖縄県土木部長表敬訪問(中村会長、小谷専務理事、知念課長)
・(一社)沖縄県建築士事務所協会・建築士会懇親会(中村会長、小谷専務理事)
・第2回青年部幹事会
- 8日(金) ・(株)沖電工50周年記念祝賀会(小谷専務理事)
- 11日(月) ・沖縄県電気工事業工業組合懇親会(小谷専務理事、知念課長)
- 12日(火) ・定例執行部会
・第2回理事会
・建設産業合同企業説明会(中村会長、知念課長)
・沖縄県労働基準協会総会・交流会(小谷専務理事)
- 14日(木) ・第594回電管グリーン
・(一社)日空衛九州支部役員会(中村会長)
- 18日(月) ・第2回政策委員会
- 19日(火) ・第3回おきなわ建設フェスタ委員会・幹事会(小谷専務)
- 20日(水) ・航空自衛隊那覇基地司令表敬(執行部、事務局)
・建設業労働災害防止協会大会総会・懇親会(小谷専務)
・算定基礎届事務説明会(比嘉京子担当)
- 21日(木) ・定例執行部会

- 22日(金) ・青年部定例会会&懇親会
・(一社)日空衛 鳥羽氏来会
- 26日(火) ・航空自衛隊体験入隊研修会 6/26～28(2泊3日)
- 28日(木) ・「コストをかけない情報漏洩対策」研修会
・地域開発研究所 吉田氏来会
・OIST 岩澤氏訪問(中村会長、仲田会長、小谷専務理事)
- 29日(金) ・沖縄県管工事業協同組合連合会懇親会(小谷専務理事)
・沖縄県建設産業団体連合会総会(中村会長、知念課長)
・沖縄県建設業能力開発協会懇親会(中村会長)

【7月】

- 3日(火) ・定例執行部会
・「沖縄県建設業 Safe-Work 運動」主唱合同パトロール(松島副会長)
- 5日(木) ・沖縄県産品奨励団要請来会(執行部、事務局)
・沖縄防衛局「入札契約制度」に関する説明会
- 9日(月) ・青年部幹事会
- 10日(火) ・国土交通建設大臣授賞式(金城理事、小谷専務理事帯同)
- 12日(木) ・第595回電管グリーン
・昇降機定期検査関係地域法人実務担当職員研修会(7/12～13)(中村みのり)
- 13日(金) ・(一社)日空衛九州支部総会・懇親会(中村会長)
・環境省 福岡事務所 友清氏来会
- 17日(火) ・定例執行部会
・沖縄県土木部長表敬訪問(金城理事、小谷専務理事)
- 18日(水) ・(一社)日本空調衛生工事業協会理事会(中村会長)
・1級管工事施工管理受験講習会(学科)7/18～19(2日間)
・高速道路における落下物対策連絡会(知念課長)
・沖縄電気安全使用合理化委員会 第2回安全幹事会(小谷専務理事)
- 19日(木) ・青年部幹事会
- 20日(金) ・第4回青年部チャリティゴルフ大会(パームヒルズ)
- 24日(火) ・電管協ゆいま～る献血
- 25日(水) ・第3回政策委員会
- 26日(木) ・沖縄総合事務局と電管協との意見交換会
- 30日(月) ・第3回おきなわ建設フェスタ幹事会(小谷専務理事)

電管協会報

平成30年(2018)7月31日発行 第71号

運営・広報委員会

委員長 仲田 一郎

発行所／(一社)沖縄県電気管工事業協会

発行人／中村 達

〒900-0036 沖縄県那覇市西3-4-5

電話 098-868-8400 FAX 098-868-8224

副委員長 中山 正巳 委員 小波津 聰
 委員 大嶺 克成 委員 親泊 政夫
 委員 山内 聰 委員 中江 均
 専務理事 小谷 和幸 事務局 知念 徹
 嘱託 (株)沖縄建設新聞編集部

編集協力／(株)沖縄建設新聞 〒900-0012 那覇市泊3-5-6

電話 (098) 867-1290 / FAX (098) 868-1275

印刷／(資)精印堂印刷

電話(098)832-1311

電気の子メーターをご使用の皆様へ



電気の子メーターは

有効期限があります。**検定ラベル・検定票**を確認してください。

検定※1に合格したものの検定証

旧(平成28年3月まで) 新(平成28年4月以降)

有効期限 平成38年3月末です。 有効期限 表示はありません。

検定ラベル

旧(平成23年3月まで) 新(平成23年4月以降)

有効期限:「平成39年7月末」の表示
※平成23年4月より変更しました。



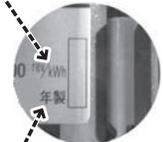
単独計器

自主検査※2に合格したものの基準適合ラベル 封印キャップ

旧 新

有効期限 33年3月 有効期限 40年7月

※2 指定製造事業者が行う。



子メーター



電力メーター

管理人側が検定又は自主検査を受けて取り付ける。 電力会社側が検定又は自主検査を受けて取り付ける。

変成器付計器の有効期限は検定票で表示しています。

検定証印

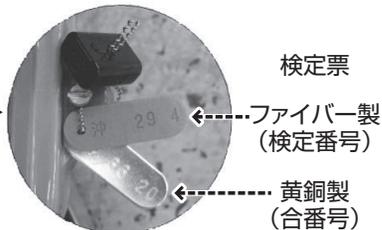
旧 現行

検定票

有効期限:「平成36年7月末」の表示



変成器付計器



検定票

ファイバー製(検定番号)

黄銅製(合番号)

変成器付計器の場合、小判形のファイバー製(検定番号の刻印)と黄銅製(合番号の刻印)の2種類の検定票が付けられています。

・ファイバー製 有効期限は、元号表示で 茶色:7年 灰色:5年 ・黄銅製

表面 ○ 沖 37 7 有効期限:「平成37年7月末」の表示 表面 ○ 沖 01234 計器と変成器の組み合わせの番号

裏面 ○ 沖 01234 検定番号が刻印されています。初回検定時は、検定番号と合番号は同じです。 ※有効期限ではありません。 裏面 ○ 沖 30 7 検査合格年月:「平成30年7月」の表示

《お問い合わせ先一覧》

- 電気メーターに関する計量法については……内閣府 沖縄総合事務局 経済産業部 エネルギー対策課 ☎098(866)1759
- 検定については……日本電気計器検定所 沖縄支社 ☎098(934)1491
- 検定申請等のご相談については……沖縄電機工業株式会社 ☎098(929)1255
- メーターの取替等工事については……沖縄県電気工業組合 ☎098(855)5230
- 電気メーターの取扱いメーカーは……大崎電気工業株式会社 営業本部システム・機器部営業課 ☎03(3443)7177
- …………… 東光東芝メーターシステムズ株式会社 営業部営業推進第二グループ ☎092(735)3040
- …………… 富士電機株式会社 沖縄支社 ☎098(862)8625
- …………… 三菱電機株式会社 九州支社 ☎092(721)2243

[無断転載禁止]